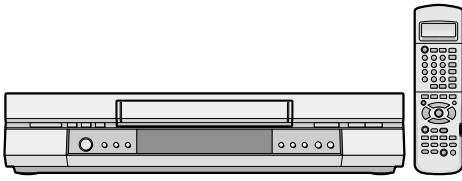
Panasonic

Hi-Fi(ステレオ)タイプ

ビデオカセットレコーダー
取扱説明書

品番 NV-HX11

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびはパナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

VQT9378

もくじ

使用前

準備

再生

録画

予約録画

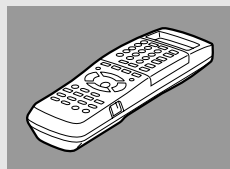
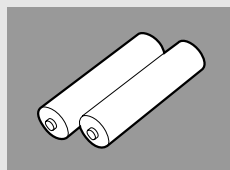
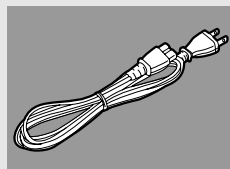
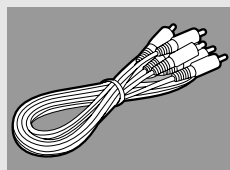
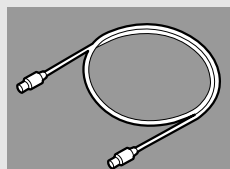
BS・BS/CSデジタル

便利機能

編集

その他

付属品

- 下記の部品が入っているか確かめてください。
- 付属品をなくされたときは、サービスルート扱いでご用意しているものがありますので、ご注文ください。(以下に品番を記載しているもののみ)
- この取扱説明書に記載の付属品・別売品のメーカー希望小売価格・品番は、2002年1月現在のものです。
- **メーカー希望小売価格には消費税や工事代などは含まれていません。**

リモコン
(➜9)
EUR7901KL0
メーカー希望小売価格：5,000円

リモコン用乾電池(2本)
(➜12)
単3形乾電池(R6P)

電源コード
(➜13)
VJA0536T
メーカー希望小売価格：400円

映像・音声コード
(➜13)
K2KA6BA00002
メーカー希望小売価格：300円

75Ω同軸ケーブル
(➜13)
VJA1125
メーカー希望小売価格：400円

- **(➜○○)**は、参照していただくページを示します。

安全上のご注意
必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)**

△	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
●	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

「安全上のご注意」**(➔4〜6)**に記載の本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

⚠警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。
●販売店にご相談ください。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

接触不良で火災・感電につながります。
●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

内部に水や異物などが入ったときやキャビネットが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。
●販売店にご相談ください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁止

火災・感電・故障につながります。
●乳幼児にご注意ください。

電源プラグのほこりなどは取る

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。
●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

指定(交流100ボルト)以外の電源電圧では使わない

また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない

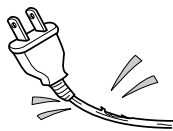
禁止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

⚠警告

電源コードやプラグを破損させない

禁止

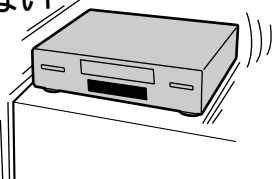
ステープルなどで
壁などに固定すると、コードが破損し、火災・感電につながります。
●電源コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

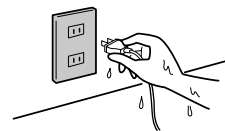
内部に水が入ると
火災・感電・故障につながります。
●水が入ったときは、販売店にご相談ください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁止

落下すると、
けがや製品の故障につながります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

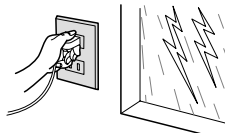
感電につながります。
●必ず、乾いた手で抜き差ししてください。

分解や改造をしない

分解禁止

火災・感電・故障につながります。
●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグにふれない

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

⚠注意

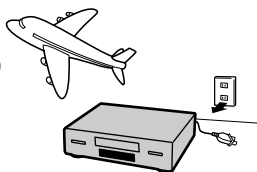
お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、
感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。(テープ保護のため、カセットも取り出しておいてください)

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

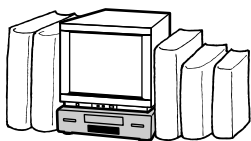
禁止

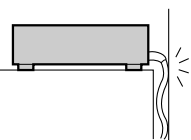
高温になると発熱し、
火災・感電のおそれがあります。
●次のようなところに置かないでください。
・押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
・じゅうたんやふとんの上。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

禁止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。
●1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)
●費用についても、そのときお確かめください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠注意

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

禁止

電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

●後面は、壁から10cm以上離してください。

電池は、⊕ ⊖を確かめ、正しく入れる

間違えると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

コード類を接続したまま移動させない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

●必ず、接続を外してから移動させてください。

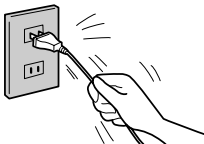
電池の⊕ ⊖部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

●ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

電源コードを持って抜かない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

新しい電池と古い電池をまぜて使わない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

禁止

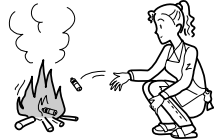
倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネットが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

電池を分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要です

アンテナが倒れると、けがや感電するおそれがあります。

●販売店にご相談ください。

充電式電池や種類が違う電池を使わない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

カセット挿入口に指を挟まれないように注意する

指に注意

けがをするおそれがあります。

●乳幼児にご注意ください。

液漏れしたときは：

●万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

●液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

録画・再生中は

■**強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けない**
- 映像・音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりするおそれがあります。
- 特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

大切な録画のとき

■**二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく**
- 本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

■**あなたがビデオで録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません**

「露付き」について

■**「露付き(つゆつき)」とは**
- 冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「露付き」といいます。
- 本機やカセットに「露付き」が起こったまま使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。
  また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。
- 「露付き」が起こりやすいとき
  - ・梅雨の時期
  - ・本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
  - ・寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
  - ・エアコンの冷風がビデオやカセットに直接当たっているとき
  - ・湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
  - ・設置した直後
- 「露付き」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

品質のよいカセットを使う

■**お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確かめる**
- 品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。
- 品質の悪いカセット(テープ)の例
  - ・ほこりやカビなどが付いている
  - ・ジュースや水などの液体が付いている
  - ・テープが波打ったりクシャクシャになっている
  - ・テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
  - ・テープがたるんでいる
- このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたりテレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。
- このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。
  ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。
- 湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)

カセットの扱いかた

■**落としたり、激しい振動を与えたりしない**

■**お茶やジュースなど、液体をかけたりこぼしたりしない**
- このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。
  また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。

■**新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う**
- 新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

■**使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく**
- このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

■**次のようなところに置いたり保管したりしない**
- 急激な温度の変化や、湿度の高いところでの保管・使用は、「露付き」の原因になります。**(➜左記)**
  - ・ほこりの多いところ
  - ・高温になるところ(推奨温度：15 ℃〜25 ℃)
  - ・温度差が激しいところ
  - ・湿度の高いところ(推奨湿度：40 %〜60 %)
  - ・湯気や油煙の出るところ
  - ・冷暖房機器に近いところ
  - ・自動車のダッシュボードの中

■**強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない**
- 強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

使わないとき

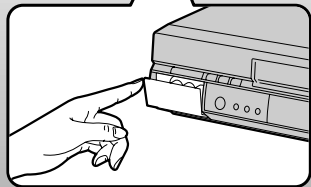
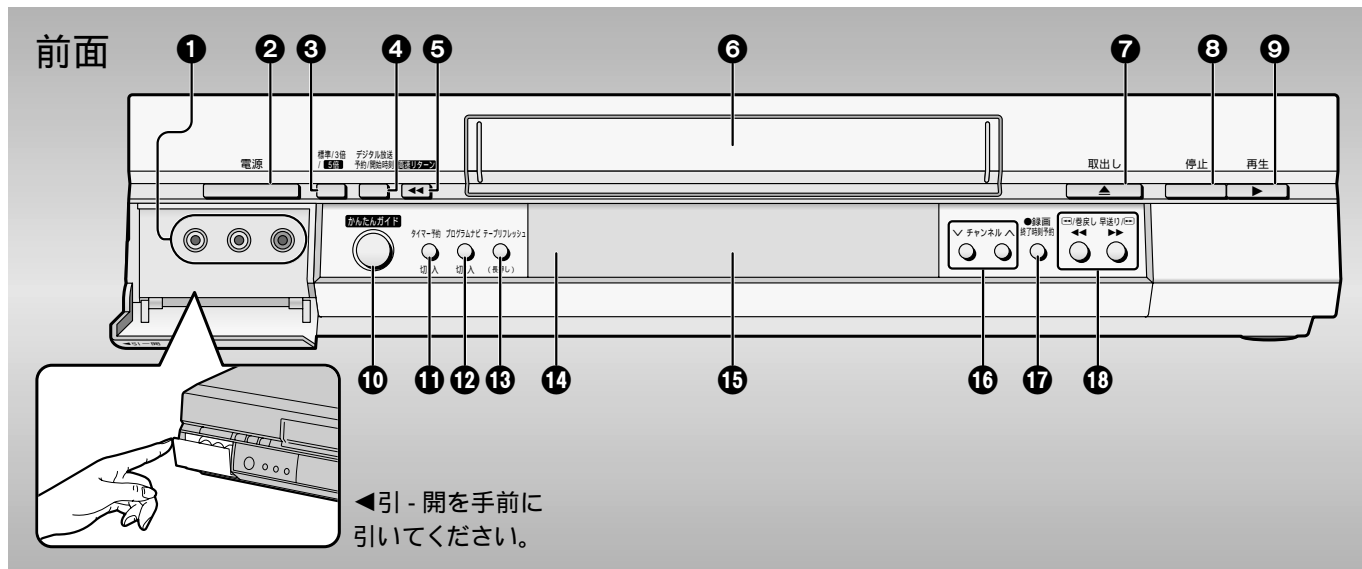
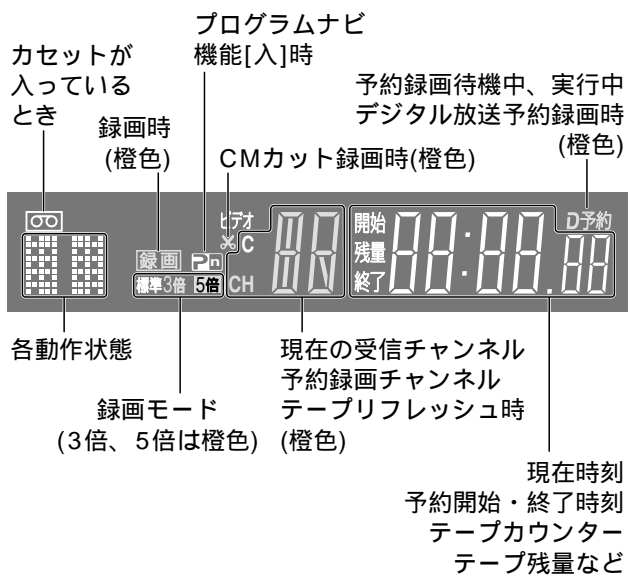
- 長期間(約1か月以上)使わないときは、テープを始端まで巻き戻してからカセットを取り出し、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約1.5ワット(時刻表示消灯時は約0.7ワット)の電力を消費しています。
- 機能を保つため、1か月に1度くらいは再生などをして、テープを走行させてください。

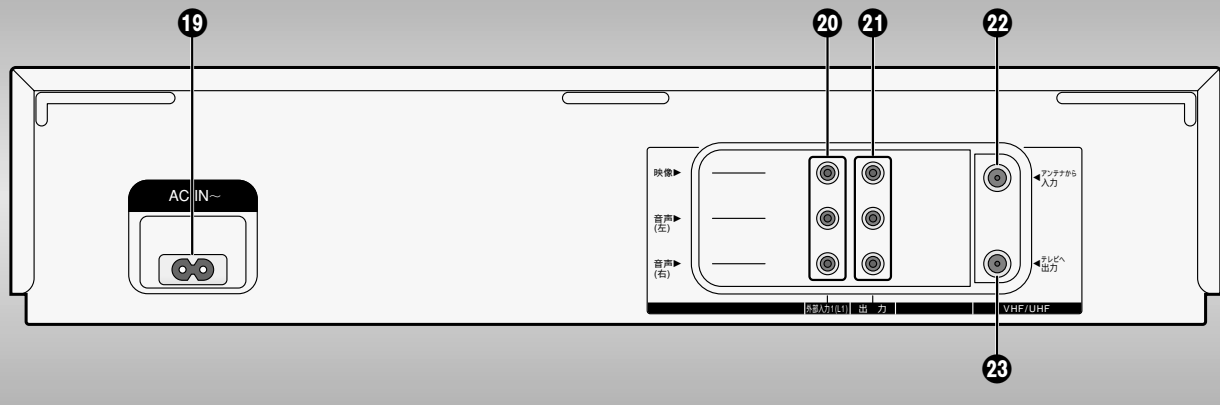
お手入れについて

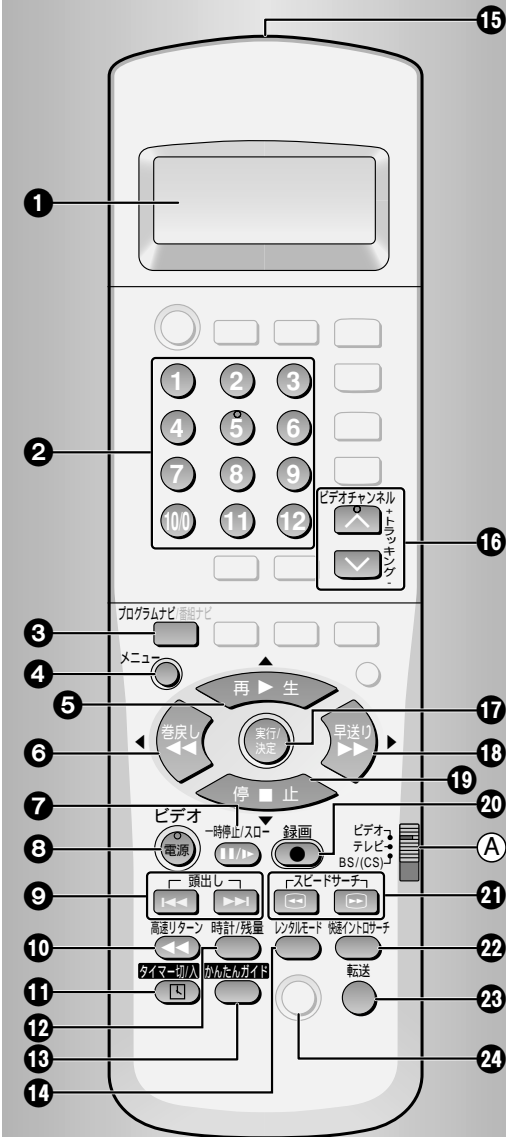
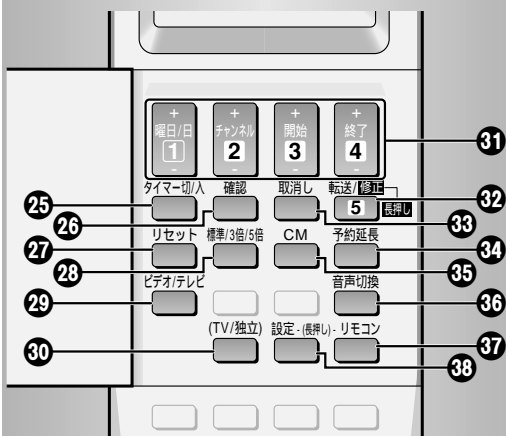
■**キャビネットが汚れているとき**
- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でふいてください。

■**汚れがひどいとき**
- 台所用洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。
  そのあと、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

本体(本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています)

前面

◀**引ー開**を手前に引いてください。

❶ **外部入力2(L2)端子**......(➔44)
(映像・音声左右)
❷ **電源 ボタン**......(➔16)
❸ **標準/3倍/5倍 ボタン**......(➔26)
❹ **デジタル放送予約/開始時刻 ボタン**......(➔35)
❺ **高速リターン◀◀ ボタン**......(➔23)
❻ **カセット挿入口**......(➔22)
❼ **取出し⏏ ボタン**......(➔22)
❽ **停止■ ボタン**......(➔22)
❾ **再生▶ ボタン**......(➔22)
❿ **かんたんガイド ボタン**......(➔30)
⓫ **タイマー予約 切/入 ボタン**......(➔31)
⓬ **プログラムナビ 切/入 ボタン**......(➔36)
⓭ **テープリフレッシュ(長押し) ボタン**......(➔39)
⓮ **リモコン受信部**......(➔12)
⓯ **本体表示窓**......(➔左記)
⓰ **チャンネル ∨ ∧ ボタン**......(➔16,25,26)
⓱ **●録画/終了時刻予約 ボタン**......(➔26,27)
⓲ **巻戻し◀◀ 早送り▶▶ ボタン**......(➔22)

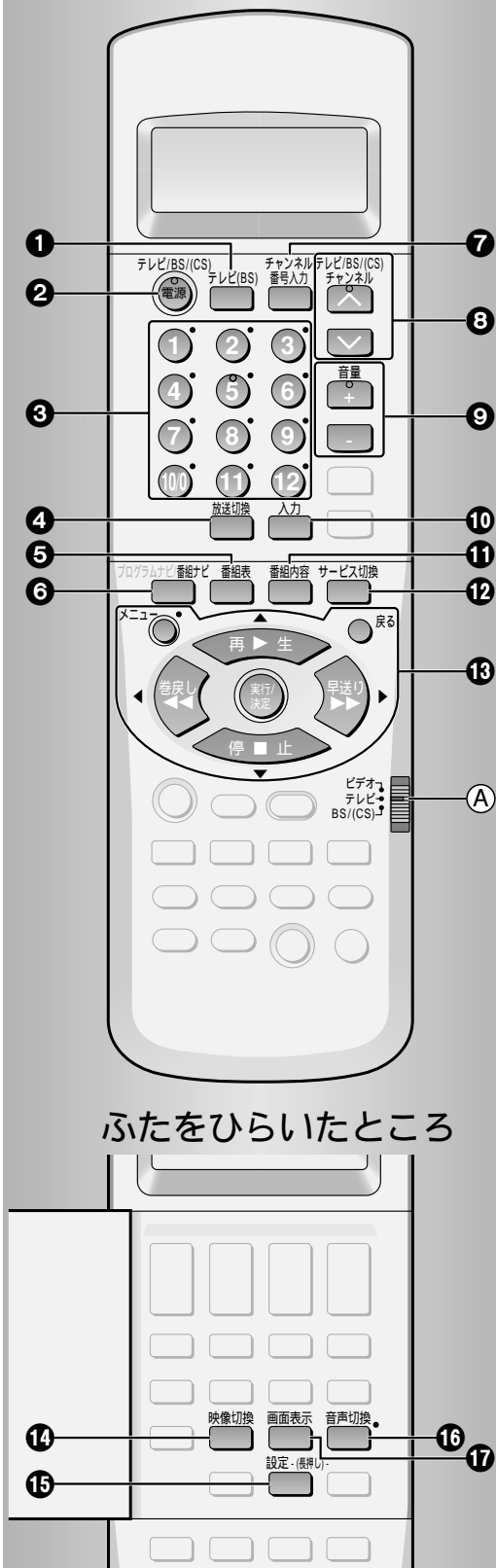
後面

⓳ **電源入力ソケット**......(➔13)
⓴ **外部入力1(L1)端子**......(➔14,33)
(映像・音声左・音声右)
㉑ **出力端子**......(➔13)
(映像・音声左・音声右)
㉒ **VHF/UHF入力(アンテナから)端子**......(➔13)
㉓ **VHF/UHF出力(テレビへ)端子**......(➔13)

リモコン(ビデオ操作部)

Ⓐ ビデオ/テレビ/BS/(CS)スイッチ
[ビデオ]を選んでいないと正しく操作できません。
ビデオの操作をするときは、必ず[ビデオ]を選んでください。
❶ リモコン表示部
❷ ①～⑫ボタン……(➔17,26)
❸ プログラムナビボタン……(➔36)
❹ メニューボタン……(➔16,20,42)
❺ ※ 再生▶(▲)ボタン……(➔20,22,42)
❻ ※ 巻戻し◀◀(◀)ボタン……(➔20,22,42)
❼ 一時停止/スロー ❚❚/❙▶ボタン……(➔23,26)
❽ ビデオ電源ボタン……(➔16)
❾ 頭出し ❙◀◀ ▶▶❙ ボタン……(➔38)
❿ 高速リターン◀◀ボタン……(➔23)
⓫ タイマー 切/入ボタン……(➔31)
⓬ 時計/残量ボタン……(➔40)
⓭ かんたんガイドボタン……(➔30)
⓮ レンタルモードボタン……(➔24)
⓯ リモコン送信部……(➔12)
⓰ ビデオチャンネル∧∨(トラッキング＋－)ボタン……(➔16,25,26)
⓱ 実行/決定ボタン……(➔20,31,42)
⓲ ※ 早送り▶▶(▶)ボタン……(➔20,22,42)
⓳ ※ 停止■(▼)ボタン……(➔20,22,42)
⓴ 録画●ボタン……(➔26)
㉑ スピードサーチ ◀◀ ▶▶ ボタン……(➔23)
㉒ 快速イントロサーチボタン……(➔38)
㉓ 転送ボタン……(➔17,28)
㉔ このボタンは働きません。
㉕ タイマー 切/入ボタン……(➔31)
㉖ 確認ボタン……(➔30)
㉗ リセットボタン……(➔40)
㉘ 標準/3倍/5倍ボタン……(➔26,28)
㉙ ビデオ/テレビボタン……(➔16,27)
㉚ このボタンは働きません。
㉛ 曜日/日 チャンネル 開始 終了ボタン……(➔15,28,34)
㉜ 転送/修正(長押し)ボタン……(➔28,31)
㉝ 取消しボタン……(➔21,30,37)
㉞ 予約延長ボタン……(➔31)
㉟ CMボタン……(➔24,27,29)
㊱ 音声切換ボタン……(➔41)
㊲ リモコン(長押し)ボタン……(➔42)
㊳ 設定(長押し)ボタン……(➔17,31)

※印のボタンは、メニュー画面の操作で項目を選ぶときなどにも使います。

本書では、本体のボタン名を 再生▶ 、リモコンのボタン名を 再生▶ や❶などで示し、「各部の名前」以外のページでは“ボタン”を省略しています。

各部の名前

詳しくは、関係するページをお読みください。

リモコン(テレビ操作部)

実際の操作内容についてはテレビの説明書をお読みください。

BS は、BSデジタルチューナー内蔵テレビをお使いのときのみ働きます。

Ⓐ **ビデオ/テレビ/BS/(CS) スイッチ**
[テレビ]を選んでいないと正しく操作できません。
テレビの操作をするときは、必ず[テレビ]を選んでください。

❶ **テレビ(BS) ボタン**........(➜32)
従来のアナログBSチャンネルを選ぶとき。
このボタンを押したあと、約10秒以内に❺、❼、❾、⓫を押してください。(例：BS 7chの場合、テレビ(BS)→❼)

BS **テレビ(BS) ボタン**
BSデジタル放送のチャンネルを選ぶとき。
このボタンを押したあと、約10秒以内に❶～10/0を押してください。(BSデジタルチューナー内蔵テレビにプリセットされているチャンネルを選べます)

❷ **テレビ電源 ボタン**........(➜15)

❸ **❶～⓬ボタン**........(➜15,27)

❹ BS **放送切換 ボタン**
現在は働きません。将来、放送形態が変更された場合に使用できる可能性があります。(2002年1月現在)

❺ BS **番組表 ボタン**
BSデジタル放送の番組表を表示させるとき。

❻ BS **番組ナビ ボタン**
番組ナビ画面を表示させるとき。

❼ BS **チャンネル番号入力 ボタン**........(➜15)
BSデジタル放送のチャンネルを選ぶとき。
例：BSデジタル103チャンネルを選ぶには、
チャンネル番号入力→❶→10/0→❸と押す。

❽ **テレビチャンネル ∧ ∨ ボタン**........(➜15,27)
チャンネルを選ぶとき。

❾ **音量 ボタン**
音量を調節するとき。

❿ **入力 ボタン**........(➜16,27)
入力(テレビ、ビデオ1など)を切り換えるとき。

⓫ BS **番組内容 ボタン**
番組の出演者一覧など、番組詳細内容を表示させるとき。
(番組によっては、表示されないことがあります)

⓬ BS **サービス切換 ボタン**
選局中の放送事業者のサービス(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えるとき。
(サービスが1つしかないときは切り換えできません)

⓭ BS **メニュー ボタン**
▲(再生▶) ▼(停止■) ◀(巻戻し◀◀) ▶(早送り▶▶) ボタン
実行/決定 ボタン
戻る ボタン
メニュー操作をするとき。

⓮ BS **映像切換 ボタン**
複数の映像がある番組やマルチビュー放送などで、他の映像に切り換えるとき。

⓯ **設定(長押し) ボタン**........(➜15)

⓰ BS **音声切換 ボタン**
複数の音声がある番組などで、他の音声に切り換えるとき。

⓱ BS **画面表示 ボタン**
現在選局中の番組の情報を表示させるとき。

リモコン
(BSデジタル/CSデジタルチューナー操作部)

実際の操作内容についてはBSデジタル/CSデジタルチューナーの説明書をお読みください。

BS は、BSデジタルチューナー専用の操作です。
CS は、CSデジタルチューナー専用の操作です。

Ⓐ　**ビデオ/テレビ/BS/(CS) スイッチ**
[BS/(CS)]を選んでいないと正しく操作できません。
BSデジタル/CSデジタルチューナーの操作をするときは、必ず[BS/(CS)]を選んでください。

❶　**BS/(CS)電源 ボタン**..(➔34)

❷　**❶〜⑩/0 ボタン**..(➔34)

❸ **BS** **放送切換 ボタン**
現在は働きません。将来、放送形態が変更された場合に使用できる可能性があります。(2002年1月現在)

CS **衛星切換 ボタン**
A(パーフェクTV!サービス)とB(スカイサービス)を切り換えるとき。

❹　**番組表 ボタン**
番組表を表示させるとき。

❺ **BS** **番組ナビ ボタン**
番組ナビ画面を表示させるとき。

❻ **BS** **チャンネル番号入力 ボタン**
BSデジタル放送のチャンネルを選ぶとき。
例：BSデジタル103チャンネルを選ぶには、
チャンネル番号入力→❶→⑩/0→❸と押す。

❼　**BS/(CS)チャンネル ∧ ∨ ボタン**....................(➔34)
チャンネルを選ぶとき。

❽ CS **♯ ボタン**
お好み選局の操作をするとき。

❾　**入力 ボタン**
入力を切り換えるとき。

❿ **BS** **番組内容 ボタン**
番組の出演者一覧など、番組詳細内容を表示させるとき。
(番組によっては、表示されないことがあります)

CS **放送内容 ボタン**
放送内容を表示させるとき。

⓫ **BS** **サービス切換 ボタン**
選局中の放送事業者のサービス(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えるとき。
(サービスが1つしかないときは切り換えできません)

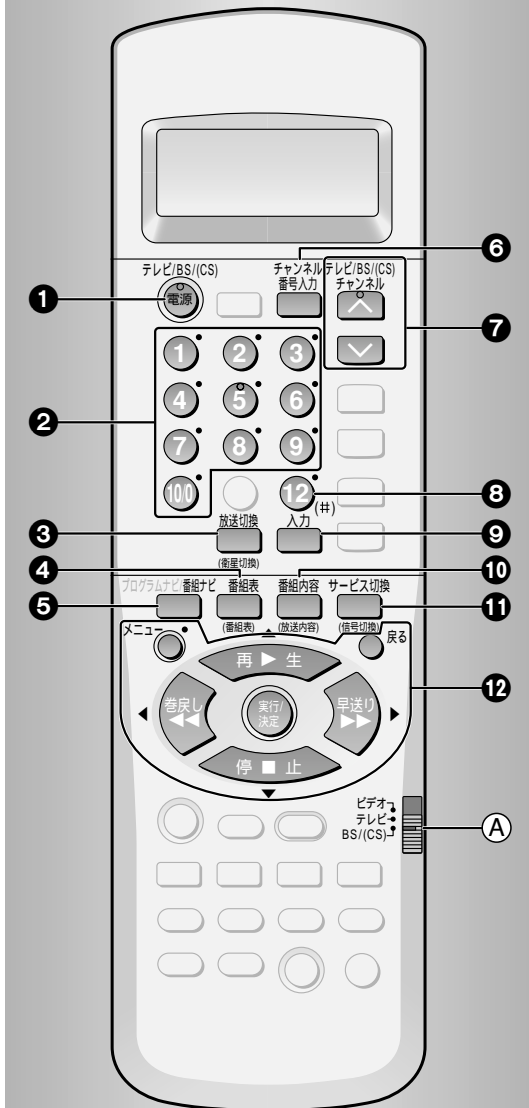
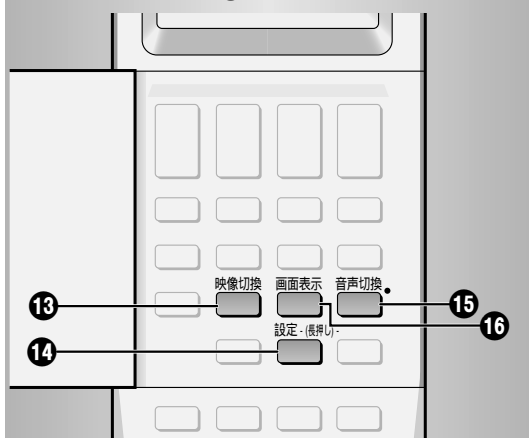
CS **信号切換 ボタン**
音声、字幕などの信号を切り換えるとき。

⓬　**メニュー ボタン**
▲(再生▶) ▼(停止■) ◀(巻戻し◀◀) ▶(早送り▶▶) ボタン
実行/決定 ボタン
戻る ボタン
メニュー操作をするとき。

⓭ **BS** **映像切換 ボタン**
複数の映像がある番組やマルチビュー放送などで、他の映像に切り換えるとき。

⓮　**設定(長押し) ボタン**..(➔34)

⓯ **BS** **音声切換 ボタン**
複数の音声がある番組などで、他の音声に切り換えるとき。

⓰ **BS** **画面表示 ボタン**
現在選局中の番組の情報を表示させるとき。

設置の手順 次の手順で設置してください。

1 リモコンの準備をする

2 アンテナ、テレビなどと接続する

● ②はCATV放送をご覧になる方のみ必要です。

3 受信チャンネルを設定する

■さらに従来のBS放送、BSデジタル放送、CSデジタル放送もお楽しみになる方

- 詳しくは➜32～35をお読みください。
- BSデジタル放送をご覧になるには、BSデジタルチューナー(別売)またはBSデジタルチューナー内蔵テレビ(別売)が必要です。
  また、放送局の中には料金を支払わないと見たり録画したりできない有料番組、視聴制限のかかった番組、録画禁止の番組などがあります。
- CSデジタル放送をご覧になるには、CSデジタルチューナー(別売)が必要です。また、それぞれの放送会社との受信契約が必要です。

各表示イラストについて

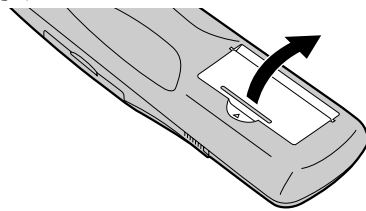
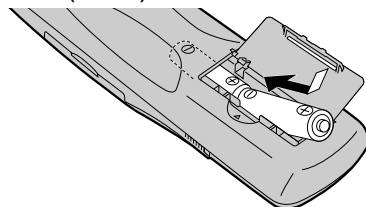
本書では、各操作手順に記載しているイラストを次のように表示しています。

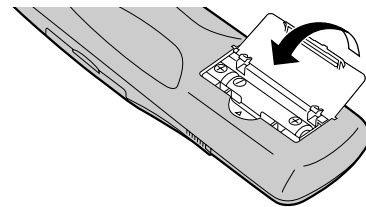
●本体表示窓

●リモコン表示部

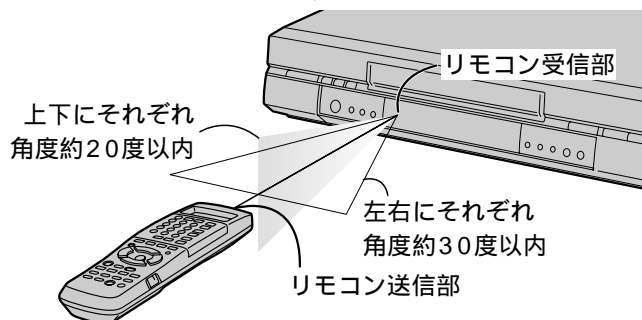
●テレビ画面

リモコンに電池を入れる

1 ふたを開ける

2 単3形乾電池(付属)を入れる

● ⊕⊖を確認してください。

3 ふたを元どおり閉じる

- リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です)
- 電池交換後、本機やテレビが操作できなくなっているときは、テレビメーカー番号(➜15)、BSデジタル/CSデジタルチューナーメーカー番号(➜34)、リモコンモード(➜42)を合わせ直してください。
- 充電式電池(Ni-Cd（ニッケルカドミウム） など)は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1か月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

操作のしかた

リモコン受信部に向け、確実にボタンを押す

- 操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。
  (ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。

テレビ(別売)

VHF/UHF
混合アンテナ

❺ ❸

75Ω
同軸ケーブル
(付属)

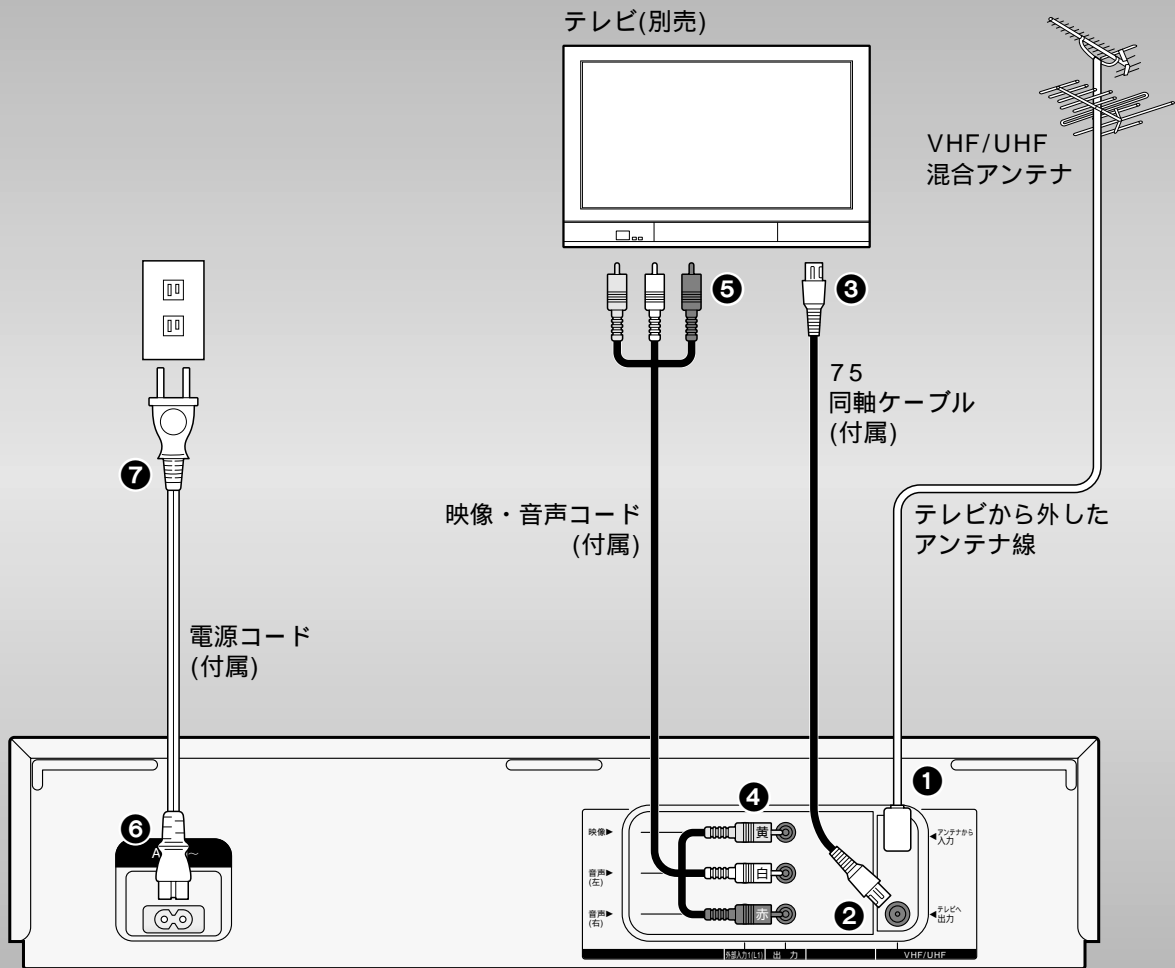
❼

映像・音声コード
(付属)

テレビから外した
アンテナ線

電源コード
(付属)

❹ ❶ ❻ ❷

映像▶ 音声▶(左) 音声▶(右) 黄 白 赤 外部入力1(L1) 出力 VHF/UHF ◀アンテナから入力 ◀テレビへ出力

VHF/UHFアンテナ、テレビと接続する

❶ **VHF/UHF入力端子へ**
❷ **VHF/UHF出力端子へ**
❸ **VHF/UHFアンテナ入力端子へ**
❹ **出力(映像・音声)端子へ**
❺ **ビデオ入力（映像・音声）端子へ**
❻ **電源入力ソケットへ**
❼ **ご家庭の電源コンセントへ**

■お願い/ヒント

- 接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。
- アンテナ線はまず本機に接続します。本機とテレビの両方のチューナーに電波を送るため、❶でアンテナ線を先に本機に接続したあと、❷〜❸で本機からテレビに75Ω同軸ケーブル(付属)で接続し直します。

■テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき

- 別売の部品や加工が必要です。
  詳しくは、販売店にご相談ください。

■テレビにビデオ入力(映像・音声)端子があるとき

- 必ず映像・音声コード(付属)で❹〜❺を接続してください。この接続をしないと、ステレオ音声(ハイファイ音声)は楽しむことができません。
- 音声端子が1つしかないとき(モノラル)は、ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

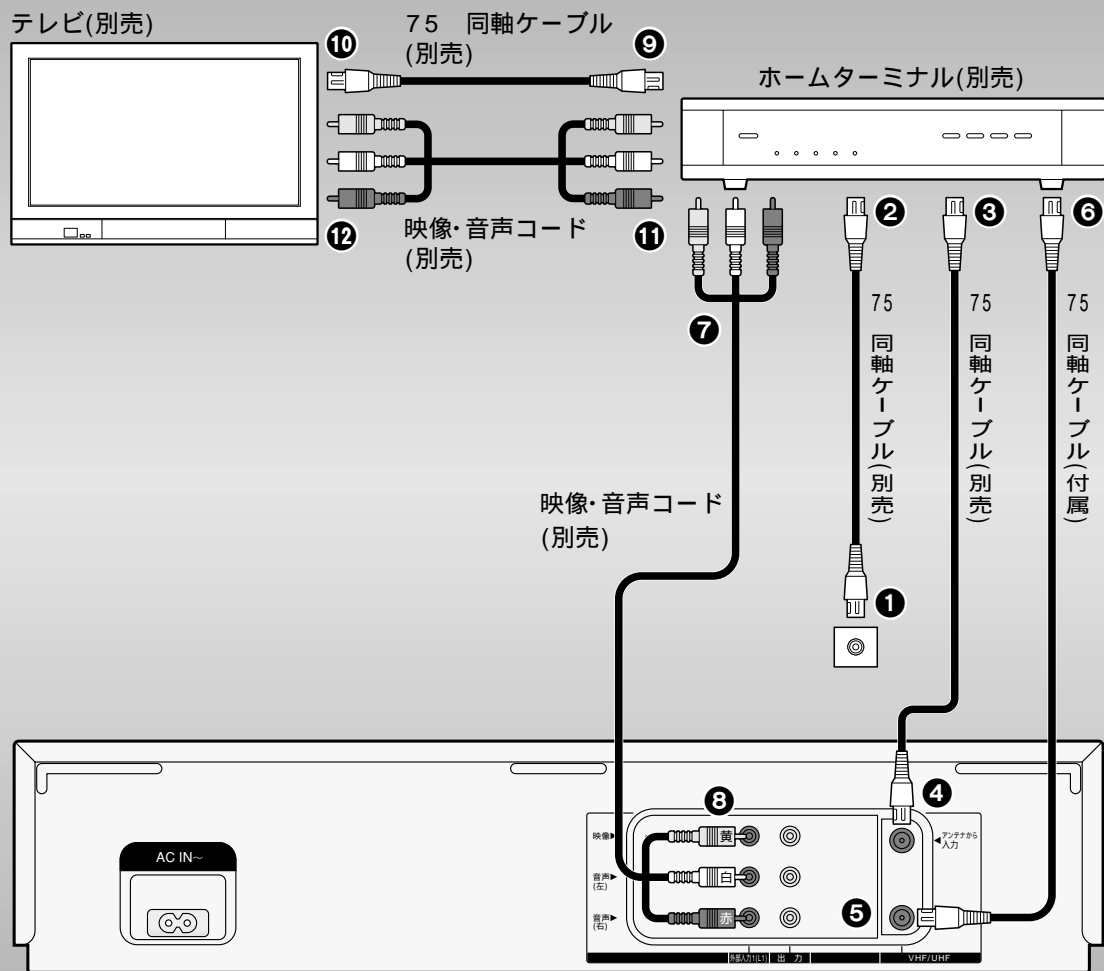
■テレビにビデオ入力(映像・音声)端子がないとき

- ❹〜❺の接続は不要です。
  ビデオ専用チャンネル“ CH 1 ”または“ CH 2 ”を設定してください。テレビで1(または2)チャンネルを選べば、本機の映像が映ります。ただし、音声はモノラルになります。
  (映像・音声コードで接続していないとき➜16)

時刻表示を確認する

- 電源コンセントに接続すると、本体表示窓に現在時刻が表示されますので、合っているか確認してください。
- 本機は時刻を合わせて工場出荷されています。
  自動バックアップ機能**(➜下記)**で時刻を記憶していますので、通常は時刻合わせする必要はありません。
- ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。**(➜43)**
  ・誤差が2分以上あるとき
  ・時刻表示が“ 0：00 ”で点滅しているとき

■自動バックアップ機能について

- 工場出荷時より約5年間は時刻を記憶しています。
- 設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。
- 停電に対応しています。
- 2分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせると、より正確な時刻になります。**(➜43)**

CATVホームターミナル、テレビと接続する

❶ ご家庭のケーブルテレビ端子へ
❷ ケーブル入力端子へ
❸ ケーブル出力(VTRへ)端子へ
❹ VHF/UHF入力端子へ
❺ VHF/UHF出力端子へ
❻ ビデオRF入力端子へ
❼ 映像・音声出力端子へ
❽ 外部入力1(映像・音声)端子へ
❾ RF出力端子へ
❿ VHF/UHFアンテナ入力端子へ
⓫ 映像・音声出力端子へ
⓬ ビデオ入力(映像・音声)端子へ

■お願い/ヒント

- CATV放送をご覧になるには、CATV会社との受信契約が必要です。
- CATV会社と新たに受信契約をされたときは、CATV会社が接続してくれますが、引っ越しや配置換えなどによりご自分で接続されるときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録画したりするには、専用のホームターミナル(アダプター)(別売)が必要です。
- CATV放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
- マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。(➜21)
- リモコンの予約チャンネル表示設定を行ってください。(➜31)
  工場出荷時には、CATVチャンネルの予約チャンネル表示はすべてとばされています。このままでは、フリーセット予約ができません。必要なチャンネルを表示させてください。
- 有料番組を本機で受信してもコピーガードやスクランブルの影響できれいに映りません。
  有料番組を見たり録画したりするには、本機の入力をホームターミナルを接続した外部入力チャンネル(上図接続例の場合：[L1])に切り換えてください。

テレビを操作できるようにする(テレビメーカー設定/今すぐ再生)

本機のリモコンでテレビの操作ができます。

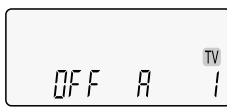
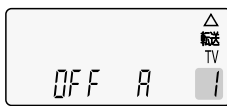
● また、リモコンの 再生▶ または プログラムナビ を押すと、テレビの入力を[ビデオ1]に切り換えることができる「今すぐ再生」を働かせることができます。

【準備】 ● テレビの電源を入れる。

1 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする

2 設定(長押し)を“ ☎ ”が出るまで(約2秒以上)押し続け、さらに2回押す

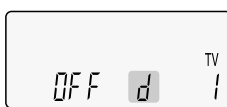
3 ＋終了－でメーカー番号を合わせる

TV
OFF A 1

● テレビに向けて操作してください。
● メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。

操作できるテレビメーカー・一覧表

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	❶ ❿ ㉒ ㉓	パイオニア	⓭
アイワ	⑱	ビクター	⓮
NEC	❻ ⓯	日立	❺ ⓴
三洋	⑦ ⑯	富士通ゼネラル	⑨
シャープ	② ⑪ ㉑	フナイ	⑲
ソニー	❸ ⓱	三菱	⑧ ⓬
東芝	❹		

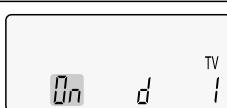
また、BSデジタルチューナー内蔵テレビをお使いの方のみ、

開始で“ d ”を表示させる

TV
OFF d 1

● ❶ ❸ ❹ ⑦ ⓬ ⓮ ⓴ ㉑ ㉒ ㉓ の方のみ設定できます。
● A：従来のテレビ、d：BSデジタルチューナー内蔵テレビ
● 当社製BSデジタルチューナー内蔵テレビをお使いの方で、BSデジタルチャンネルの選局操作が、
・チャンネル番号入力→❶～10/0 (VHF/UHF兼用ボタン)の場合は、❶を選んでください。
TH-※DH100、TH-※D100など(※は、画面サイズ)
・チャンネル番号入力→❶～10/0 (BSデジタル専用ボタン)の場合は、㉓を選んでください。
TH-※D10、TH-※D20など(※は、画面サイズ)

「今すぐ再生」を働かせたいときのみ、

4 チャンネルで“ On ”を表示させる

● ただし、手順3で“ ○ ”の番号に設定したときは働きません。

5 設定(長押し)を押す

6 正しく操作できることを確かめる

● テレビ電源 でテレビの電源を入れ、チャンネル切換や音量調節などをしてみてください。

■お願い/ヒント

● 一覧表にあるメーカーの機種でも正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。

■「今すぐ再生」について

● リモコンの 再生▶ または プログラムナビ を押すと、テレビの入力が自動的に**[ビデオ1]**になります(テレビの入力を**[ビデオ1]**にする信号も同時に出します)。このため、本機後面の出力1端子は、必ずテレビのビデオ1端子と接続してください。
● すでにテレビのビデオ1端子を他の接続でお使いのときは、「今すぐ再生」機能を働かせないでください。(“ OFF ”を表示させる)
● マニュアルチャンネル設定(**➜20,21**)やモード設定(**➜42**)など、メニュー画面の操作をするときは、 再生▶ が▲(上の項目を選ぶ)ボタンの役割をしますので、「今すぐ再生」機能を働かせないでください。(“ OFF ”を表示させる)

■ふたをひらいたところ

テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面を出し、正しく接続できたかどうかを確かめてください。
テレビで本機の画面を見るときも、下記の操作を行ってください。

映像・音声コードで接続したとき

1 **ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする**

2 **入力を押し、テレビの入力をビデオ入力に切り換える**

- 例えば、テレビのビデオ1端子に接続しているときは、**[ビデオ1]**にするなど、本機を接続した入力に切り換えてください。

3 **ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする**

4 **ビデオ電源を押し、電源を入れる**

5 **ビデオチャンネル∧∨を押すなどして、本機の画面が映っていることを確かめる**
- または録画済みのカセットを再生してみてください。

映像・音声コードで接続していないとき

設置した直後のみ

1 **ビデオ電源を押し、電源を入れる**

2 **メニューを約5秒以上押し続け、本体表示窓に“ - - - - ”を表示させる**

3 **ビデオチャンネル∧∨を押し、“ CH 1 ”または“ CH 2 ”を選ぶ**
- 放送がない方(テレビで本機の画面を見る方)のチャンネルを選んでください。
- 押すごとに、“ CH 1 ”←→“ CH 2 ”←→“ ---- ”(切)と変わります。(工場出荷時は“ ---- ”)

4 **メニューを押す**

1 **ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする**

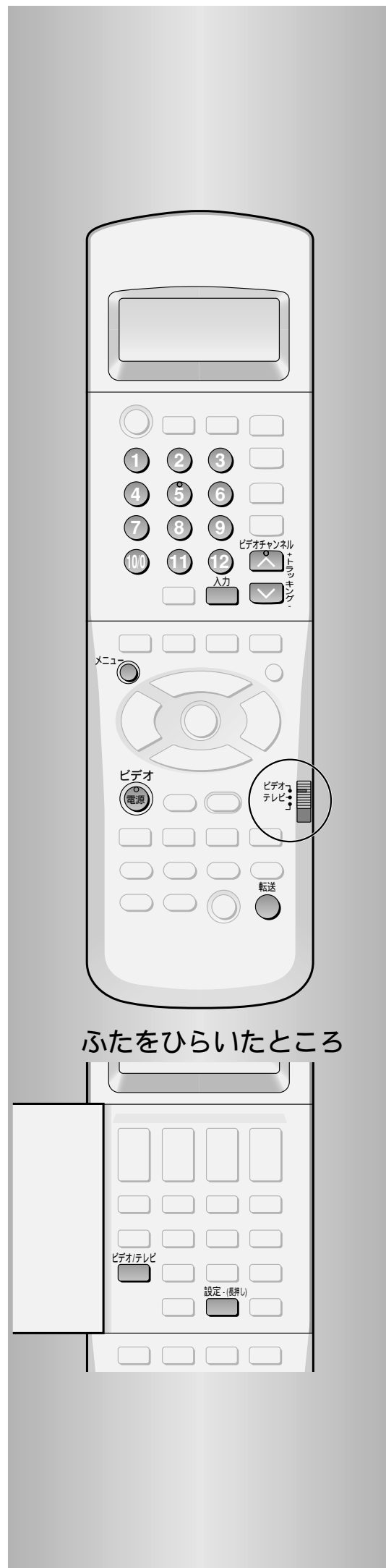
2 **❶または❷を押し、テレビで本機の画面を見るためのチャンネルを選ぶ**
- 設置した直後(**➔上記**)で“ CH 1 ”を選んだときは❶、“ CH 2 ”を選んだときは❷を押してください。

3 **ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする**

4 **ビデオ電源を押し、電源を入れる**

5 **ビデオ/テレビを押し、本体表示窓に“ ビデオ ”を表示させる**

ビデオ

6 **ビデオチャンネル∧∨を押すなどして、本機の画面が映っていることを確かめる**
- または録画済みのカセットを再生してみてください。

■ふたをひらいたところ

設定のしかた

お使いになる地域の市外局番を利用して、受信チャンネルを設定する方法です。

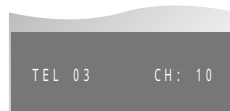
【準備】
- VHF/UHFアンテナが正しく接続されていることを確認する。
- ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

1 設定(長押し)を"☎"が出るまで(約2秒以上)押し続ける

2 お住まいの都市(地域)の市外局番を一覧表(➜18)で確かめる

3 リモコンのふたを閉じ、❶～⑩/0で市外局番を入力する

- 市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。
- 間違えたときは、手順1からやり直してください。

4 転送を押す

- テレビ画面に市外局番が表示され、約1分間のオートサーチを始めます。

オートサーチが終わったら、

5 リモコンのふたをひらき、すぐ閉じる

- 市外局番入力チャンネル設定が終了します。

6 ビデオチャンネル∧∨(または❶～⑫)でチャンネルを切り換えながら、すべてきれいに受信できていることを確かめる

- ❶～⑫では、一覧表に記載されているチャンネルポジション1～12の放送局を直接選ぶことができます。

■**ヒント**
- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13～20(愛媛県は14～20)に追加登録されます。

■**同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されたとき**
- 必ず映りの悪い方のチャンネルを削除しておいてください。(➜21)

■**受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき**
- マニュアルチャンネル設定(➜20,21)で、必要な設定を行ってください。

■**最初から設定し直したいとき**
- 左記手順3で、市外局番の代わりに⑩/0を6回押し、[000000]と入力して転送すると、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。

VHF/UHFチャンネル
VHFの1～12チャンネルが受信できる状態
CATVチャンネル
すべてのチャンネルがとばされた状態
外部入力チャンネル
すべてのチャンネルが使える状態

チャンネル設定に関する用語

■**チャンネルポジション**
- 放送局を登録する位置です。
  ビデオチャンネル∧∨を押すごとに、チャンネルポジションに登録された順番で選局できます。
- **マニュアルチャンネル設定時のチャンネルポジション表示の変わりかた(➜20～21)**
  - ・VHF/UHFチャンネル設定時……**PO**
  - ・CATVチャンネル設定時……**CH**
  - ・外部入力チャンネル(L1・L2)設定時……**入力**

■**受信チャンネル**
- 放送局からの電波を実際に受信するためのチャンネルです。
- 新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

■**表示チャンネル**
- 本体表示窓やテレビ画面に表示させるためのチャンネルです。新聞・雑誌などに載っているチャンネルに合わせておくと選局しやすくなります。
- 実際の受信チャンネルと違う数字になる地域もあります。

市外局番入力チャンネル設定一覧表(VHF/UHF)

市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

都道府県	都市名	市外局番	チャンネルポジション／放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル														
			①			②			③			④			⑤		
			放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1				NHK総合	3	3	テレビ北海道	17	17	札幌テレビ	5	5
	旭川	0166				NHK教育	2	2				テレビ北海道	33	33			
	北見	0157				NHK教育	2	2									
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34							NHK総合	4	4			
	釧路/室蘭	0154/0143				NHK教育	2	2				テレビ北海道	29	29			
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	北海道文化	27	27	北海道テレビ	35	35	NHK総合	4	4			
青森	青森	0177	青森放送	1	1				NHK総合	3	3				NHK教育	5	5
	八戸	0178										青森朝日	31	31			
秋田	秋田	018				NHK教育	2	2							秋田朝日	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1							NHK総合	4	4	秋田朝日	59	59
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	めんこい	33	33	テレビ岩手	35	35	NHK総合	4	4	岩手朝日	31	31
宮城	仙台	022	東北放送	1	1				NHK総合	3	3				NHK教育	5	5
山形	山形	023										NHK教育	4	4	山形さくらんぼ	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1				NHK総合	3	3				山形さくらんぼ	24	24
福島	福島	024	東北放送	1	1	NHK教育	2	2				テレビュー福島	31	31			
	会津若松	0242	NHK総合	1	1				NHK教育	3	3	テレビュー福島	47	47			
	いわき	0246				テレビュー福島	32	32				NHK総合	4	4			
茨城	水戸	029	NHK総合	44	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	46	3	日本テレビ	42	4	放送大学	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK総合	29	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	27	3	日本テレビ	25	4	とちぎテレビ	31	31
群馬	前橋	027	NHK総合	52	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	50	3	日本テレビ	54	4	群馬テレビ	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK総合	1	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
千葉	千葉	043	NHK総合	1	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
東京	東京	03	NHK総合	1	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
神奈川	横浜	045	NHK総合	1	1	東京メトロポリタン	14	14	NHK教育	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
山梨	甲府	055	NHK総合	1	1				NHK教育	3	3	日本テレビ	4	4	山梨放送	5	5
新潟	新潟	025							新潟テレビ21	21	21	テレビ新潟	29	29	新潟放送	5	5
長野	長野	026				NHK総合	2	2				長野朝日	20	20			
	飯田	0265	長野朝日	44	44				NHK教育	3	3	NHK総合	4	4			
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	北陸放送	6	6	NHK総合	3	3	石川テレビ	37	37			
石川	金沢	076	北日本放送	1	1				富山テレビ	34	34	NHK総合	4	4			
福井	福井	0776							NHK教育	3	3						
静岡	静岡	054				NHK教育	2	2				静岡第一	31	31			
	浜松	053	東海テレビ	1	1	静岡第一	30	30				NHK総合	4	4	中部日本放送	5	5
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1				NHK総合	39	3				中部日本放送	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1				NHK総合	3	3				中部日本放送	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	テレビ愛知	25	25	NHK総合	31	3	毎日テレビ	4	4	中部日本放送	5	5
滋賀	大津	077				NHK総合	28	28				毎日テレビ	36	4			
京都	京都	075				NHK総合	32	2	テレビ大阪	19	19	毎日テレビ	4	4			
大阪	大阪	06				NHK総合	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日テレビ	4	4			
兵庫	神戸	078				NHK総合	28	2	サンテレビ	36	36	毎日テレビ	18	4	テレビ大阪	19	19
奈良	奈良	0742				NHK総合	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日テレビ	4	4	NHK奈良	51	51
和歌山	和歌山	073				NHK総合	32	2				毎日テレビ	42	4	テレビ和歌山	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1				NHK総合	3	3	NHK教育	4	4			
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30												
	浜田	0855				NHK総合	2	2	日本海テレビ	54	54				山陰放送	5	5
岡山	岡山	086	岡山放送	35	35	テレビせとうち	23	23	NHK教育	3	3				NHK総合	5	5
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31				NHK総合	3	3	中国放送	4	4			
	福山	0849	テレビ新広島	54	54				NHK教育	3	3				NHK総合	5	5
山口	山口	083	NHK教育	1	1	九州朝日	2	2	テレビQ	23	23	山口朝日	28	28	大分放送	5	5
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19				NHK教育	39	39	毎日テレビ	4	4	NHK総合	37	37
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	テレビ大阪	19	19	NHK総合	3	3	毎日テレビ	4	4	テレビ和歌山	55	55
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	NHK教育	2	2	広島テレビ	12	12	広島ホーム	35	35	テレビ新広島	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	NHK総合	2	2	広島テレビ	12	12	NHK教育	4	4	テレビ新広島	31	31
高知	高知	0888										NHK総合	4	4			
福岡	福岡	092	九州朝日	1	1	サガテレビ	36	36	NHK総合	3	3	RKB毎日	4	4	テレビQ	19	19
	北九州	093				九州朝日	2	2	福岡放送	35	35	サガテレビ	36	36	テレビQ	23	23
佐賀	佐賀	0952	九州朝日	57	57	NHK教育	40	40	福岡放送	52	52	サガテレビ	36	36	テレビQ	14	14
長崎	長崎	095	NHK教育	1	1	九州朝日	57	57	NHK総合	3	3	RKB毎日	4	4	長崎放送	5	5
熊本	熊本	096	九州朝日	1	1	NHK教育	2	2	熊本朝日	16	16	熊本県民	22	22	長崎放送	5	5
大分	大分	097	九州朝日	1	1				NHK総合	3	3	RKB毎日	4	4	大分放送	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1				テレビ宮崎	35	35						
	延岡	0982				NHK教育	2	2				NHK総合	4	4			
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	テレビ熊本	34	34	NHK総合	3	3	テレビ宮崎	35	35	NHK教育	5	5
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	テレビ熊本	34	34				鹿児島放送	23	23			
沖縄	那覇	098	琉球朝日	28	28	NHK総合	2	2									

● 一覧表の ①～⑫ の放送局は、リモコンの❶～⓬で直接選ぶことができます。

チャンネルポジション／放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル																							
6			7			8			9			10			11			12			13		
放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
						北海道文化	27	27				北海道テレビ	35	35				NHK教育	12	12			
			札幌テレビ	7	7	北海道文化	37	37	NHK総合	9	9	北海道テレビ	39	39	北海道放送	11	11						
			札幌テレビ	7	7	北海道文化	59	59	NHK総合	9	9	北海道テレビ	61	61	北海道放送	53	53						
海道放送	6	6				北海道文化	32	32				札幌テレビ	10	10				NHK教育	12	12			
			札幌テレビ	7	7	北海道文化	41	41	NHK総合	9	9	北海道テレビ	39	39	北海道放送	11	11						
海道放送	6	6										NHK教育	10	10				札幌テレビ	12	12			
						北海道文化	27	27				青森朝日	34	34	北海道テレビ	35	35	青森テレビ	38	38			
			NHK教育	7	7				NHK総合	9	9				青森放送	11	11	青森テレビ	33	33			
									NHK総合	9	9				秋田放送	11	11	秋田テレビ	37	37			
田放送	6	6				NHK教育	8	8										秋田テレビ	57	57			
手放送	6	6	宮城テレビ	34	34	NHK教育	8	8				東日本放送	32	32				仙台放送	12	12			
			東日本放送	32	32				宮城テレビ	34	34							仙台放送	12	12			
レビュー山形	36	36				NHK総合	8	8				山形放送	10	10				山形テレビ	38	38			
HK教育	6	6				テレビュー山形	22	22										山形テレビ	39	39			
島中央	33	33	東日本放送	32	32	宮城テレビ	34	34	NHK総合	9	9	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11	仙台放送	12	12			
島テレビ	6	6	東日本放送	32	32	福島中央	37	37	宮城テレビ	34	34	福島放送	41	41				仙台放送	12	12			
島中央	34	34				福島テレビ	8	8				NHK教育	10	10				福島放送	36	36			
BSテレビ	40	6				フジテレビ	38	8	千葉テレビ	39	46	テレビ朝日	36	10				テレビ東京	32	12			
BSテレビ	23	6				フジテレビ	21	8				テレビ朝日	19	10				テレビ東京	17	12			
BSテレビ	56	6	放送大学	40	16	フジテレビ	58	8	テレビ埼玉	38	38	テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12			
BSテレビ	6	6	テレビ埼玉	38	38	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12			
BSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12			
BSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12			
BSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12			
レビ山梨	37	37	TBSテレビ	6	6	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12			
						NHK総合	8	8				新潟総合	35	35				NHK教育	12	12			
レビ信州	30	30							NHK教育	9	9	長野放送	38	38	信越放送	11	11						
越放送	6	6				テレビ信州	42	42				長野放送	40	40									
ューリップ	32	32										NHK教育	10	10				富山テレビ	34	34			
陸放送	6	6	北陸朝日	25	25	NHK教育	8	8				テレビ金沢	33	33				石川テレビ	37	37			
陸放送	6	6							NHK総合	9	9				福井放送	11	11	福井テレビ	39	39			
岡朝日	33	33							NHK総合	9	9				静岡放送	11	11	テレビ静岡	35	35			
岡放送	6	6	テレビ愛知	25	25	NHK教育	8	8				静岡朝日	28	28				テレビ静岡	34	34			
レビ愛知	25	25	岐阜放送	37	37	三重テレビ	33	33	NHK教育	9	9				名古屋テレビ	11	11	中京テレビ	35	35			
阜放送	37	37	中京テレビ	35	35	三重テレビ	33	33	NHK教育	9	9				名古屋テレビ	11	11	テレビ愛知	25	25			
BCテレビ	6	6	三重テレビ	33	33	関西テレビ	8	8	NHK教育	9	9	読売テレビ	10	10	名古屋テレビ	11	11	中京テレビ	35	35			
BCテレビ	38	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ	42	10				NHK教育	46	46			
BCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育	12	12			
BCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育	12	12			
BCテレビ	20	6				関西テレビ	22	8				読売テレビ	24	10				NHK教育	26	12			
BCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10	奈良テレビ	55	55	NHK教育	12	12			
BCテレビ	44	6				関西テレビ	46	8				読売テレビ	48	10				NHK教育	26	12			
												山陰放送	22	22				山陰中央	24	24			
HK総合	6	6				山陰中央	34	34				山陰放送	10	10				NHK教育	12	12			
						山陰中央	58	58	NHK教育	9	9												
			瀬戸内海放送	25	25				西日本放送	9	9				山陽放送	11	11						
			NHK教育	7	7				広島ホーム	35	35							広島テレビ	12	12			
			中国放送	7	7				広島ホーム	57	57				広島テレビ	11	11						
			テレビ山口	38	38	RKB毎日	8	8	NHK総合	9	9	テレビ西日本	10	10	山口放送	11	11	福岡放送	35	35			
BCテレビ	6	6	瀬戸内海放送	33	33	関西テレビ	8	8	西日本放送	9	9	読売テレビ	10	10	山陽放送	29	29	岡山放送	31	31			
BCテレビ	6	6	サンテレビ	36	36	関西テレビ	8	8				読売テレビ	10	10				NHK教育	38	12			
HK総合	6	6	瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	29	29	西日本放送	9	9	南海放送	10	10	山陽放送	11	11	愛媛放送	37	37	愛媛朝日	25	25
海放送	6	6	瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	27	27	西日本放送	9	9	広島ホーム	35	35	山陽放送	11	11	愛媛放送	36	36	愛媛朝日	14	14
HK教育	6	6				高知放送	8	8				テレビ高知	38	38	高知さんさん	40	40						
HK教育	6	6							テレビ西日本	9	9				熊本放送	11	11	福岡放送	37	37			
HK総合	6	6				RKB毎日	8	8				テレビ西日本	10	10	熊本放送	11	11	NHK教育	12	12			
レビ熊本	34	34	長崎放送	5	5	RKB毎日	48	48	NHK総合	38	38	テレビ西日本	60	60	熊本放送	11	11	テレビ長崎	37	37			
レビ熊本	34	34	長崎国際	25	25	テレビ西日本	9	9	長崎文化	27	27	熊本放送	11	11	テレビ長崎	37	37	熊本県民	22	22			
レビ熊本	34	34	テレビ長崎	37	37	サガテレビ	36	36	NHK総合	9	9	テレビQ	19	19	熊本放送	11	11	RKB毎日	4	4			
海放送	10	10	テレビ大分	36	36	福岡放送	37	37	大分朝日	24	24	テレビQ	19	19	テレビ西日本	9	9	NHK教育	12	12			
			鹿児島放送	32	32	NHK総合	8	8	鹿児島テレビ	38	38	宮崎放送	10	10				NHK教育	12	12			
崎放送	6	6				テレビ宮崎	39	39															
崎放送	10	10	鹿児島放送	32	32	熊本県民	22	22	鹿児島テレビ	38	38	熊本朝日	16	16	鹿児島読売	30	30						
児島テレビ	35	35	熊本県民	22	22	NHK総合	8	8	熊本朝日	16	16	南日本放送	10	10	熊本放送	11	11	NHK教育	12	12			
						沖縄テレビ	8	8				琉球放送	10	10				NHK教育	12	12			

手動でチャンネルを合わせる（マニュアルチャンネル設定）

市外局番入力チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいときなどに操作してください。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

VHF/UHFチャンネルの設定

1 メニュー を押す

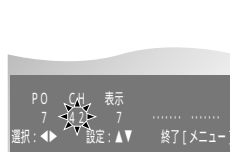
2 ▼(停止)で[CH設定]を選び、実行/決定 を押す

3 ◀(巻戻し)で[PO]を選び、▲(再生)▼(停止)で設定したいチャンネルポジションを選ぶ

- " 1 "〜" 20 "の中から選んでください。
- ▲(再生) を押すごとに、下記のように変わります。
  (▼(停止) を押すと逆方向)

VHF/UHFチャンネル(1 → 2 …→ 20)
↓
CATVチャンネル(C13 → C14 …→ C63)
↓
外部入力チャンネル(L1→ L2)

- POは" Position(ポジション) "の略です。

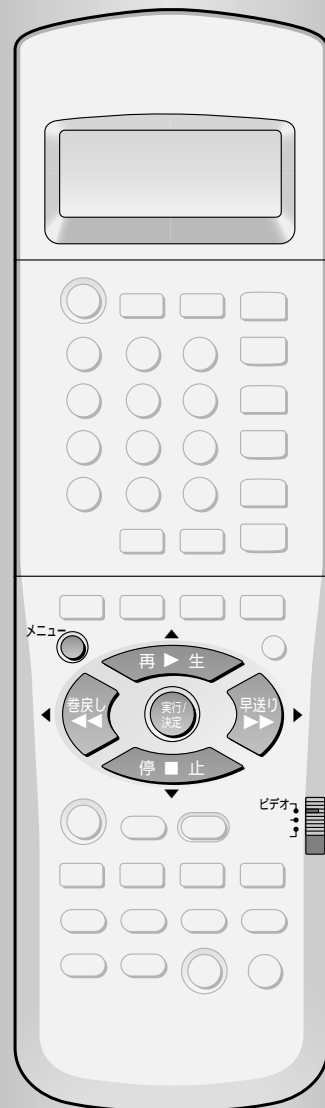
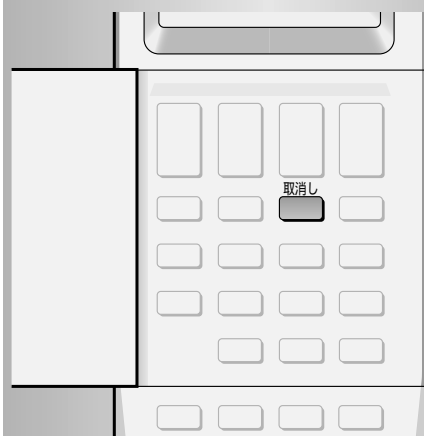
4 ▶(早送り)で[CH]を選び、▲(再生)▼(停止)で受信チャンネルを合わせる

- 設定したい放送局が映るように、数字を変えていってください。
- ボタンを押し続けると10ずつ変わります。

5 ▶(早送り)で[表示]を選び、▲(再生)▼(停止)で表示チャンネルを合わせる

- 本体表示窓やテレビ画面に表示させたい数字に合わせてください。
- ボタンを押し続けると10ずつ変わります。

6 メニュー を押す

■2つ以上のチャンネルを設定するとき

- 手順5のあと、実行/決定 を押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

■ふたをひらいたところ

CATVチャンネルの設定

左ページ手順2のあと、

3 ◀(巻戻し)で[PO]を選び、▲(再生) ▼(停止)で設定したいCATVのチャンネルポジションを選ぶ

- チャンネルポジションの表示が“ CH ”になります。

4 ▶(早送り)で[表示]を選び、▲(再生) ▼(停止)で表示を出す

- “ C−− ”のチャンネルはとばされています。

5 メニューを押す

■2つ以上のチャンネルを設定するとき

- 手順4のあと、実行/決定を押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

不要なチャンネルの削除

ノイズ画面のチャンネルが設定されているときや、選局の順番を入れ替えたいときなどに操作します。

左ページ手順2のあと、

3 ◀(巻戻し)で[PO]を選び、▲(再生) ▼(停止)で削除したいチャンネルポジションを選ぶ

4 取消しを押す

- CH(受信)、表示の項目が“ −− ”になります。

5 メニューを押す

■2つ以上のチャンネルを削除するとき

- 手順4のあと、実行/決定を押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

映りの悪いチャンネルの微調整

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作します。

左ページ手順2のあと、

3 ◀(巻戻し)で[PO]を選び、▲(再生) ▼(停止)で微調整したいチャンネルポジションを選ぶ

4 ◀(巻戻し) ▶(早送り)で微調整バーを選び、▲(再生) ▼(停止)で微調整する

色が付いていないとき…▲(再生)
しま模様が出るとき……▼(停止)
(“ ▮▮ ”にすると、元の状態に戻ります)

- 受信状態によっては、調整しきれないことがあります。

5 メニューを押す

■2つ以上のチャンネルを微調整するとき

- 手順4のあと、実行/決定を押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

カセットを入れる

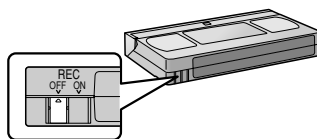
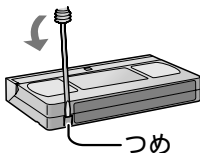
テープが見える面を上にして、
中央部をゆっくりと押し込む

- 自動的に電源が入ります。

- VHS、S-VHS、D-VHSマークの付いたカセットが使えます。
- プログラムナビ機能を[入]にしているときは、カセットを入れたときに、テレビ画面に“ プログラムナビデーター確認中 ”と表示されます。(➜37)

■残しておきたい録画を誤って消さないために

- 誤消去防止用の「つめ」を折り取ってください。
- もう一度録画できるようにしたいときは、折り取った部分にセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)

- 誤消去防止つまみタイプのカセットのときは、つまみをスライドさせて“ OFF ”にしてください。“ ON ”に戻すと、録画が可能になります。カセットの説明書もよくお読みください。

カセットを出す

取出し⏏ を押す

- カセットが途中まで出てきますので、まっすぐに引き抜いてください。

■リモコンでカセットを取り出す
停止■ を約3秒以上押す。

- 電源が切れていても、カセットは取り出せます。
- 次のようなときは、カセットは取り出せません。
  - ・録画中(リモコンで取り出そうとすると、録画が停止します)
  - ・予約録画中、または予約録画の待機中

再生する

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

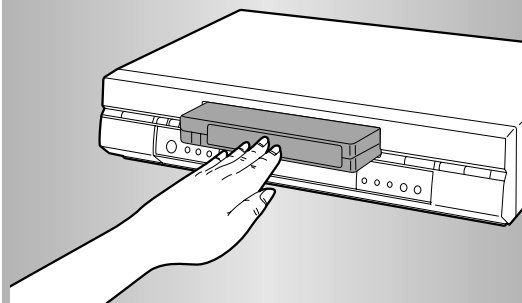
再生▶ を押す

■停止する
停止■ を押す。

■お願い/ヒント

- 誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが“ OFF ”になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
- すでにカセットが入っているときは、電源が切れていても、再生▶ を押すだけで再生を始めます。
- 5倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。
  また、カセットによっては自動調整できないこともあります。
  このときは、手動でトラッキングを調整してください。(➜25)

■早送り(巻き戻し)する
停止中に、早送り▶▶ (巻戻し◀◀)を押す。

- テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
- 高速で早送り(巻き戻し)するため、停止■ を押しても、テープ保護のため、止まるまで時間がかかります。
- 早送り(巻き戻し)中は、動作音が大きくなります。

■SQPB(S-VHS簡易再生)機能について
(SQPB=S-VHS Quasi Playback)(エスプイエッチエス クワジ プレイバック)

- S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットも再生することができます。
  ただし、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。

早送り(巻き戻し)再生

再生中に、

早送り▶▶(巻戻し◀◀)をポンと短く押す

- 押し続けると、押している間だけ早送り(巻き戻し)再生を行い、指を離すと通常の再生に戻ります。

静止画再生

再生中に、

一時停止/スロー ⅠⅠ/Ⅰ▶を押す

スロー再生

再生中に、

一時停止/スロー ⅠⅠ/Ⅰ▶を約2秒以上押し続ける

■通常再生に戻す

再生▶を押す。

- 静止画再生のときは、一時停止/スロー ⅠⅠ/Ⅰ▶をもう一度押しても、通常再生に戻すことができます。

■ヒント

- 通常再生以外のときは音声は出ません。
- 早送り(巻き戻し)再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため、通常の再生に戻ります。
- 静止画再生を約5分以上、スロー再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。
- 5倍モードで録画したときは、ふつうの再生時以外は画面が乱れます。

高速で早送り(巻き戻し)再生する(スピードサーチ)

通常再生の約15倍速(標準)、約50倍速(3倍)で見ることができます。(音声は出ません)

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

スピードサーチ ⏪ ⏩ を押す

再生▶▶

再生◀◀

⏩：早送り方向
⏪：巻き戻し方向

■通常再生に戻す

再生▶を押す。

■お願い/ヒント

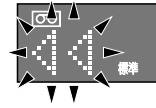
- 速度は切り換えることができます。
  スピードサーチが始まったあと、同じ方向のボタンを押すごとに、下記のように速度が切り換わります。
  標準：約15倍速⟷約10倍速
  3 倍：約50倍速⟷約30倍速
  15倍速(50倍速)時に画像が乱れるときは、10倍速(30倍速)に切り換えてご覧ください。
- 5倍モードで録画された部分はブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
- お使いになるテレビによっては、画像が乱れることがあります。
- 早送り(巻き戻し)再生中のテープ位置によっては、速度が多少変わることがあります。
- スピードサーチを約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため、通常の再生に戻ります。

高速でテープを巻き戻す (高速リターン)

高速でテープを始端まで巻き戻すことができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

高速リターン◀◀を押す

- テープカウンター表示は出ません。

■停止する

停止■を押す。

- 高速で巻き戻しするため、停止■を押しても、テープ保護のため、止まるまで時間がかかります。

■お願い/ヒント

- 巻き戻し中は、動作音が大きくなります。
- カセットや使用環境によっては速度が多少変わります。
- 始端まで巻き戻すと、テープカウンターは“ 0：00.00 ”になります。
- 途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

番組を繰り返し見る (自動巻戻し再生)

同じ番組を繰り返して見ることができます。

- 録画状態によっては、正しく働かないことがあります。**(➔下記)**

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

再生中に、

再生▶を約5秒以上押し続ける

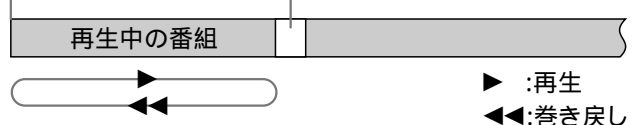
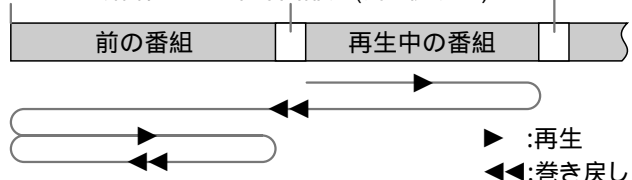
- この機能は解除するまで働き続けます。

■解除する

もう一度、再生▶を押す。

- 停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

■ヒント

- 番組の終わりに未録画部分が約5秒以上あるときに、正しく働きます。
  (未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されます)

- 再生中の番組よりも前の部分に、約5秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。
- テープの始端に未録画部分が約5秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

CMを早送りして見る
(自動CM早送り再生)

CMを自動的に早送りして再生することができます。

- 録画されている番組によっては、正しく働かないことがあります。**(➜下記)**

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

再生を始める前または再生中に、

CMを押し、
“ 自動CM早送り 入 ”を表示させる

- CM中にCMを押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

■解除する

CMを押し、“ 自動CM早送り 切 ”を表示させる。

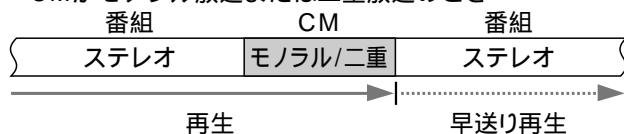
- 電源を切っても解除されます。

■お願い/ヒント

- 番組がモノラル放送または二重放送(2か国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに正しく働きます。
  (CMの前後が少し切れた状態で再生されます)

番組	CM	番組
モノラル/二重	ステレオ	モノラル/二重
再生	早送り再生	再生

- 次のようなときは正しく働きません。
  ・番組がステレオ放送のとき
  (CMも通常どおり再生されます)
  ・CMがモノラル放送または二重放送のとき

番組	CM	番組
ステレオ	モノラル/二重	ステレオ
再生		早送り再生

  ・CM以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  ・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
  ・外部入力録画(BSデジタル/CSデジタル放送を含む)したカセットを再生するとき

画質を変えて見る

通常の再生画質以外に、2種類の画質に切り換えることができます。レンタルソフトなどを見るときに、用途に合わせて切り換えてください。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

再生中に、

レンタルモードを数回押し、
好みの画質にする

タイナミック

- 押すごとに“ スタンダード ”➝“ ダイナミック ”➝“ ソフト ”➝…と変わります。

スタンダード(工場出荷時)

通常の画質です。

ダイナミック

輪郭をすっきりさせ、メリハリのある映像が楽しめます。

ソフト

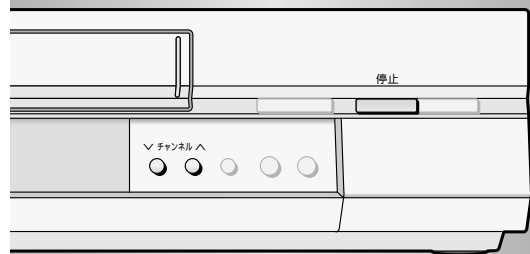
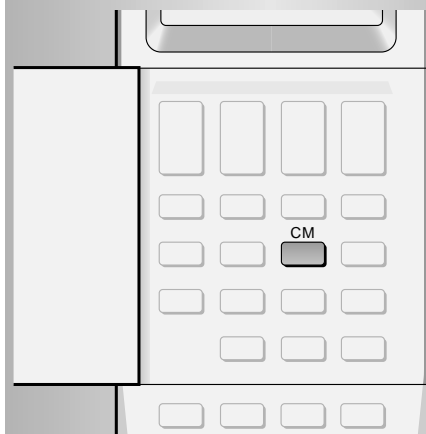
通常の画質よりもソフトな映像にします。

■お願い/ヒント

- 再生中の画質を変えるための機能ですので、それ以外では働きません。

停止
チャンネル
ビデオチャンネル
トラッキング
ビデオ
レンタルモード

■ふたをひらいたところ

CM

再生画面にノイズが出るとき

次の3つの要素が考えられます。

①トラッキングがずれている
(白い帯状のノイズが出るときなど)
下記の操作でトラッキングを調整してください。

②ビデオヘッドが汚れている
(画面全体にノイズが出るときなど)
ビデオヘッドクリーナー(別売)で、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

③テープがいたんでいる
ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となるおそれがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

①トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別のビデオで録画されたカセットを再生するとずれやすくなります。

再生中に、

チャンネル∨∧のどちらかを押し続ける

- ノイズが消えるまで押し続けてください。
- **チャンネル**∨∧を2つ同時に押すと、自動調整に戻ります。

■お願い/ヒント

- 調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に切り換わることがあります。
- テープによっては、調整しきれないことがあります。
- 静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
- リモコンの**ビデオチャンネル**∧∨(**トラッキング**＋－)でも同様の調整をすることができます。

②ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に“ U11 ”が表示されたときは、ビデオヘッドが汚れています。

乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)を入れ、約10秒間録画する

- 約10秒後に**停止■**を押してください。
このあと、録画済みのカセットを入れ、再び再生してみてください。

■お願い/ヒント

- まだノイズが出るときは、もう一度上記の操作を行ってください。
- 3回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

静止画再生中に、

チャンネル∨∧のどちらかを押し続ける

- ゆれが止まるまで押し続けてください。
- **チャンネル**∨∧を2つ同時に押すと、元の状態に戻ります。

- お使いになるテレビによっては、調整しきれないことがあります。
- リモコンの**ビデオチャンネル**∧∨でも同様の調整をすることができます。
- テレビの垂直同期も調整してみてください。
(テレビの説明書をご覧になるか、お買い上げの販売店にご相談ください)

録画する

テレビ番組を録画する

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。
● 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)

1 **ビデオチャンネル ∧ ∨ (または❶〜⓬)で、録画したいチャンネルを選ぶ**

2 **標準/3倍/5倍 を数回押し、録画モードを選ぶ**

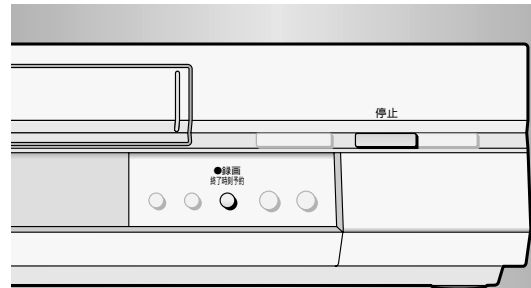
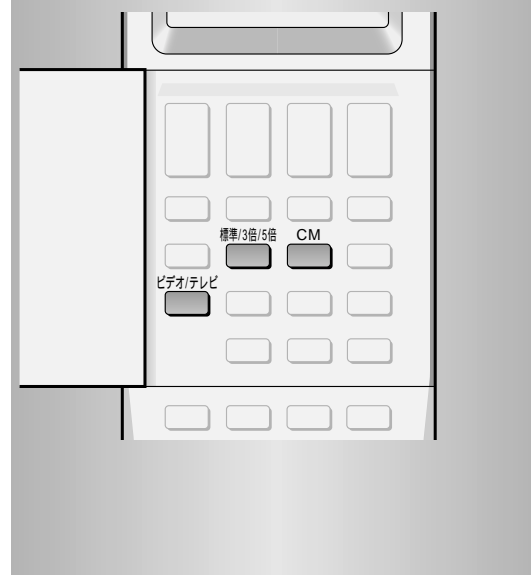
標準：カセットに表示されている時間の録画ができます。
3倍：標準に対して3倍の録画ができます。
5倍：標準に対して5倍の録画ができます。

3 **録画● を押す**

■録画をやめる
停止■ を押す。

■不要な場面をとばす
不要な場面がきたら、一時停止/スロー II/I▷ を押す。
- 録画の一時停止になります。
- もう一度 一時停止/スロー II/I▷ または 録画● を押すと録画が再開されます。

■5倍モードについて
- 録画を始めたあとの約8秒間、本体表示窓の“ 5倍 ”が点滅します。
- 本機で5倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。
  カセットのラベルに「5倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。
- 他のビデオでの再生や保存を目的とするときは、標準モードで録画されることをおすすめします。

■お願い/ヒント
- ❶〜⓬では、市外局番入力チャンネル設定一覧表(➜18)に記載されているチャンネルポジション1〜12の放送局を選ぶことができます。(市外局番入力チャンネル設定だけで受信チャンネルを設定した方のみ)
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。
  (録画の一時停止中は変えることができます)
- 録画の一時停止が約5分以上続くと、テープとヘッドの保護のため停止します。
- S-VHSカセットを使っても、S-VHS方式では録画できません。
  (VHS方式で録画されます)
- D-VHSカセットを使っても、デジタル(D-VHS)方式では録画できません。(VHS方式で録画されます)

録画中に別のチャンネルの番組を見る

下記の方法でテレビ画面を出してください。
録画に影響はありません。

映像・音声コードで接続したとき

1 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする

録画中に、

2 入力を数回押し、テレビが受信しているチャンネルに切り換える

3 テレビチャンネル∧∨(または❶～⑫)で、見たいチャンネルを選ぶ

映像・音声コードで接続していないとき

録画中に、

1 ビデオ/テレビを押し、本体表示窓の“ビデオ”表示を消す

2 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする

3 テレビチャンネル∧∨(または❶～⑫)で、見たいチャンネルを選ぶ

■ヒント
- 予約録画中も上記の手順でテレビ番組を見ることができます。

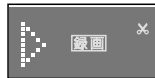
CMをとばして録画する (CMカット録画)

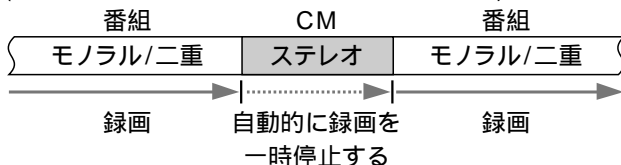
CMを自動的にとばして録画することができます。
- 番組によっては、正しく働かないことがあります。(➜下記)

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

録画中に、

CMを押し、“✂”を表示させる

- CM中にCMを押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

■解除する
CMを押す。
- “✂”が消えます。電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されます。

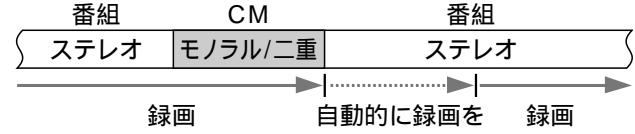
■ヒント
- 番組がモノラル放送または二重放送(2か国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに正しく働きます。(CMの前後が少し切れた状態で録画されます)

番組	CM	番組
モノラル/二重	ステレオ	モノラル/二重
録画	自動的に録画を一時停止する	録画

- 次のようなときは、正しく働きません。
  - ・番組がステレオ放送のとき

番組	CM	番組
ステレオ	ステレオ	ステレオ

録画

  - ・CMがモノラル放送または二重放送のとき

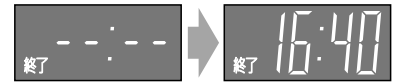
番組	CM	番組	
ステレオ	モノラル/二重	ステレオ	
録画		自動的に録画を一時停止する(約5分)	録画

  - ・CM以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  - ・外部入力チャンネル(BSデジタル/CSデジタルを含む)を録画するとき

■予約録画時に働かせたいとき
- CMカット予約(➜29)

終了時刻だけを予約して録画する(終了時刻予約録画)

指定した時刻になると、自動的に録画をやめ、電源を切ります。
- 急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

録画中に、

本体の●録画/終了時刻予約を押す

- 本体表示窓に“終了”と“ーー：ーー”が表示されます。
- 続けて押すごとに、30分単位で録画終了時刻が変わります。
- 最大2時間先まで予約できます。

■解除する
録画中に、本体の●録画/終了時刻予約を数回押し、本体表示窓に“ーー：ーー”を表示させる。
- 終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。
- 録画もやめるには、停止■を押します。

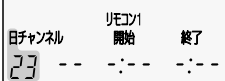
■ヒント
- リモコンの録画●では働きません。
- 予約録画中は働きません。

予約録画する（フリーセット予約）

予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などを設定してください。

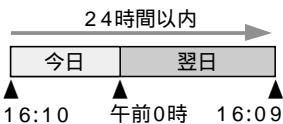
【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を**[ビデオ]**にする。
● 本機の時刻が正しいことを確かめる。
●「つめ」の折れていないカセットを入れる。**(➜22)**

1 ＋曜日/日－を押し、予約日を合わせる

● [＋]側を押すごとに、下記のように変わります。([－]側を押すと逆方向)

→今日の予約
(今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約)
現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までが「今日」になります。

24時間以内
今日 | 翌日
16:10 (予約設定時刻) ／ 午前0時 ／ 16:09

→1週間以内の予約(日→月→火→水→木→金→土)
→1か月以内の予約(1→2→3→…→29→30→31)
→毎日予約(毎週日～土→毎週月～土→毎週月～金)
→毎週予約(毎週日→毎週月→毎週火→…→毎週土)

● 毎日・毎週予約をしたときは、予約内容は消去されません。

2 ＋チャンネル－を押し、予約チャンネルを合わせる

● 表示チャンネルで合わせてください。
● [＋]側を押すごとに、下記のように変わります。([－]側を押すと逆方向)

→VHF/UHFチャンネル(1→2→3→…→62)
→BSチャンネル(BS1→BS3→BS5→…→BS15)
→CATVチャンネル(C13→C14→C15→…→C63)
(工場出荷時はとばされています)
→外部入力チャンネル(L1→L2)

● 押し続けると、10ずつ変わります。

3 ＋開始－を押し、開始時刻を合わせる

● 押し続けると、30分単位で変わります。

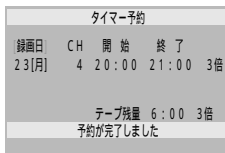
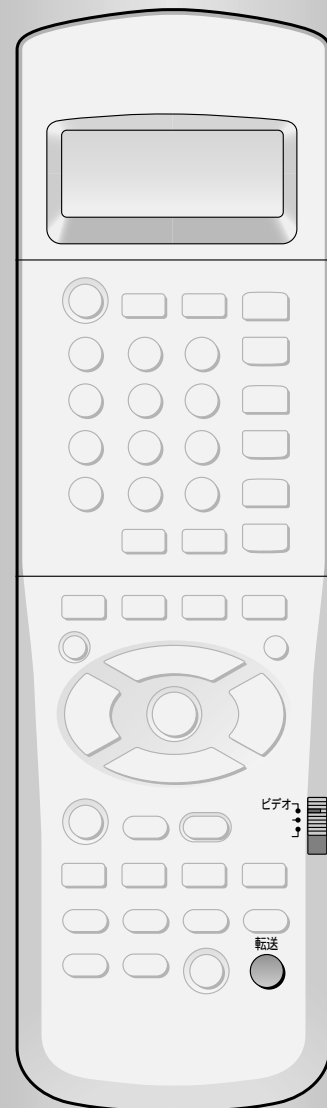
4 ＋終了－を押し、終了時刻を合わせる

● 押し続けると、30分単位で変わります。

5 標準/3倍/5倍で録画モードを選ぶ

● [標準]、[3倍]、[5倍]、[標準3倍]から選んでください。
● **[標準3倍]**について**(➜右ページ)**

6 転送/修正(長押し)を押す

● テレビ画面に予約内容が表示され、約14秒後に予約録画の待機状態になります。

■2つ以上の予約をするとき
● 手順1～6を繰り返してください。(予約録画の待機状態でも予約できます)

■ふたをひらいたところ

■お願い/ヒント

- 時刻は24時間表示です。
- 転送後は、テープ残量も画面に表示されます。
  転送時の本体の録画モード([標準]、[3倍]または[5倍])で計算されます。カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。
- 手順5は省略できます。ただし、本体の録画モードが[標準]になっているときは[標準3倍]で、[3倍]になっているときは[3倍]で、[5倍]になっているときは[5倍]で自動的に予約されます。
- 予約の際に各ボタンを押しても、リモコン表示窓が右図のまま動かないときは、確認を押すと元に戻ります。

■すぐに予約録画を始めたいとき

- 予約チャンネル(手順2)と終了時刻(手順4)のみを合わせて転送してください。(終了時刻までの予約録画を始めます)

■予約チャンネルについて

- 必ず表示チャンネルで合わせてください。
- 本体で表示されていないチャンネルは予約できません。

■素早く予約チャンネルを合わせたいとき

- 使わない予約チャンネルは、とばしておくと素早く合わせることができます。**(➜31)**

■CATVの予約チャンネルに合わせたいとき

- 工場出荷時はすべてとばされています。必ず予約チャンネルを表示させておいてください。**(➜31)**

■転送後、本体表示窓に“FULL”と表示されたとき

- すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。**(➜30)**

■BS放送の番組を予約するとき

- テレビのチューナーを使って予約録画してください。**(➜32)**

■転送後、録画の待機状態になったあとに、予約内容を修正したいとき

- **(➜31)**

カセットに収まるように予約録画する（ぴったり録画）

標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に3倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。

左ページ手順5で、

標準/3倍/5倍を数回押し、[標準3倍]を選ぶ

■お願い/ヒント

- モード設定**(➜42)**の[テープ長さ]を正しく合わせておかないと正しく働きません。

- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1番組ごとに働きます。下図の例では、2番目の番組の途中から3倍モードで録画し、3番目の番組は録画できません。

予約内容

1番目(30分)	2番目(60分)		3番目

実際の録画状態

[標準]で30分録画	[標準]で15分録画	[3倍]で45分録画	(60分カセットを使ったとき)

- カセットによっては、正しく働かないことがあります。
- 番組の最初から3倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後までを録画することはできません。
- CMカット予約**(➜下記)**も働かせたときは、CMをとばした分だけ録画される時間が短くなるため、テープが余ることがあります。
- 5倍モードでは働きません。
- 外部入力チャンネル(BSデジタル/CSデジタルなど)では働きません。

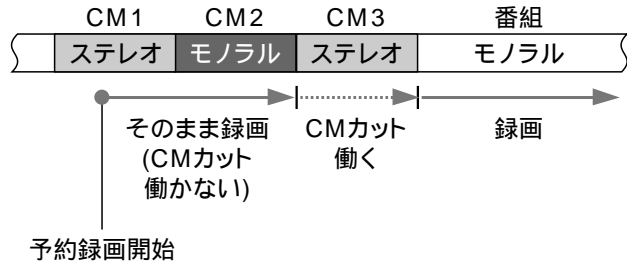
CMを自動的にとばして予約録画する（CMカット予約）

左ページ手順5のあと、

CMを押し、“✂”を表示させる

- もう一度押すと消えます。

■お願い/ヒント

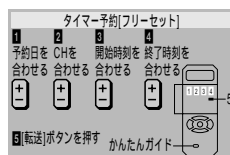
- 予約録画される番組によっては、正しく働かないことがあります。**(➜27)**
- 予約録画開始直後がCM中のときは、そのCM中は働きません。
  ただしCM中でもモノラル音声のCMからステレオ音声のCMに切り換わったときは働きます。

かんたんガイドを使って予約する
(かんたん予約ガイド)

テレビ画面の指示に従って予約の操作をすることができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

フリーセット予約の操作がわからないとき、

かんたんガイド を押す

- 手順4のあと、お好みで 標準/3倍/5倍 を押し、録画モードを選んでください。

■表示を消す

- かんたんガイド を押す。

予約内容を確認する、取り消す

予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消しすることができます。

- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

確認する

1 確認 を押す

録画日	CH	開始	終了	
26[金]	8	16:00	17:00	標準
25[木]	6	19:00	20:00	3倍
23[火]	4	20:00	21:00	3倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

- テレビ画面に予約内容の一覧が表示されます。

■予約内容一覧画面を消す

メニュー を押す。

- 手順1のあと、約1分そのままにしたときは、 メニュー を押さなくても消えます。

取り消す

2 確認 を数回押し、取り消したい予約内容を選ぶ

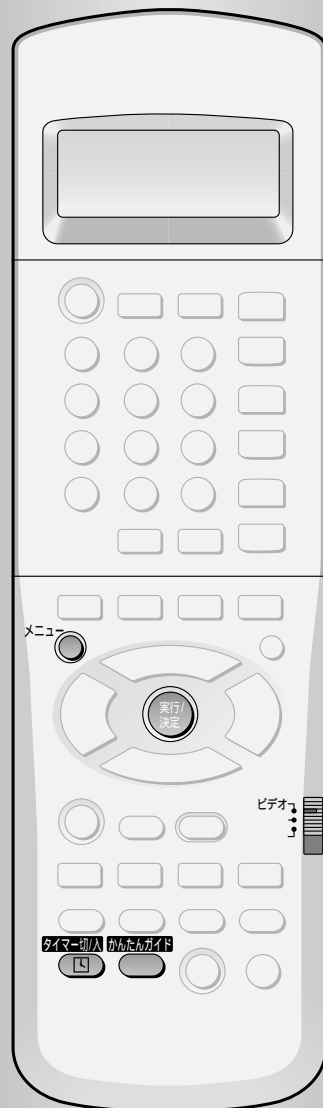
- 押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。

3 取消し を押す

録画日	CH	開始	終了	
26[金]	8	16:00	17:00	標準
--[-]	--	--:--	--:--	標3
23[火]	4	20:00	21:00	3倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

■予約内容一覧画面を消す

メニュー を押す。

- 手順3のあと、約1分そのままにしたときは、 メニュー を押さなくても消えます。

■ふたをひらいたところ

予約内容を修正する

予約済みの内容をテレビ画面で修正することができます。
- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

1 確認 を数回押し、修正したい予約内容を選ぶ

録画日	CH	開始	終了	
26[金]	8	16:00	17:00	標準
25[木]	6	19:00	20:00	3倍
23[火]	4	20:00	21:00	3倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

- テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、押すごとに1つ下の予約内容が選ばれます。

2 転送/修正(長押し) を約2秒以上押し続ける

3 下記のボタンで修正する

タイマー予約

録画日	CH	開始	終了	
25[水]	6	19:00	20:54	3倍

曜日/日 ：毎日・毎週予約などに修正(➜28)
チャンネル ：予約チャンネルを修正(➜28)
開始 ：開始時刻を修正(➜28)
終了 ：終了時刻を修正(➜28)
CM ：CMカット予約するとき(➜29)
標準/3倍/5倍 ：録画モードの変更、またはぴったり録画するとき(➜29)

4 実行/決定 を押す

5 リモコンのふたを閉じる

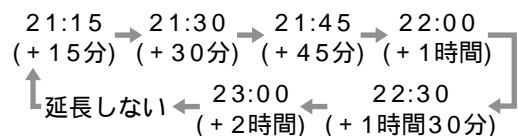
すでに録画が始まっている番組を予約延長する

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

予約録画中に、
予約延長 を押す

- 続けて押すごとに、下記のように延長される時間が変わります。

延長される時間の変わりかた
例：終了時刻を21時00分で予約したが、
　　ここから延長したい場合

21:15(+15分) → 21:30(+30分) → 21:45(+45分) → 22:00(+1時間) → 22:30(+1時間30分) → 23:00(+2時間) → 延長しない

■お願い/ヒント
- 終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
- 予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。
- デジタル放送予約した番組は予約延長できません。

予約録画を解除する

予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除する必要があります。
また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

予約録画の待機を一時解除する

タイマー 切/入 を押す

- 本体表示窓の“ 予約 ”が消え、電源が入ったときの状態になります。
- もう一度押すと元の状態に戻ります。

予約録画を途中でやめる

タイマー 切/入 を押す

- 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。

■お願い/ヒント
- 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度 タイマー 切/入 を押すと予約録画が再開されます。
- 本体の タイマー予約 切/入 でも、同じ操作ができます。

リモコンの予約チャンネル表示を設定する

本体の表示チャンネルに合わせて、使わない予約チャンネルはとばしておくと、予約の操作のときに素早く合わせることができます。
- また、CATVを受信される方は、必ず下記の操作を行って必要な予約チャンネルを表示させてください。
(工場出荷時は、CATVチャンネルはすべてとばされています)

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

1 設定(長押し) を“ ☎ ”が出るまで(約2秒以上)押し続け、さらにもう1回押す

2 +チャンネル− を押し、とばしたい(表示させたい)予約チャンネルを選ぶ
- 押し続けると、10ずつ変わります。

3 開始 を押し、[OFF]か[On]を選ぶ

OFF ：とばす
On ：表示させる

4 リモコンのふたを閉じる

■お願い/ヒント
- 必ず表示チャンネル(本体で表示させているチャンネル)で設定してください。
- 2つ以上のチャンネルをとばしたい(表示させたい)ときは、手順2～3を繰り返してください。
- とばされたチャンネルは予約できません。

テレビのチューナーを使ってBS番組を録画する

接続のしかた

❶ モニター出力端子へ
❷ 外部入力1(映像・音声)端子へ

■お願い/ヒント
- 各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。
- テレビにBSチューナーがないときや、モニター出力端子がないときは接続できません。

録画のしかた

【準備】
- ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[テレビ]にする。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➔22)
- 録画モード([標準]、[3倍]または[5倍])を選ぶ。

1 テレビ(BS)→⑤〜⑪と押し、録画したいBSチャンネルを選ぶ

BS 5ch：テレビ(BS)→⑤　BS 7ch：テレビ(BS)→⑦
BS 9ch：テレビ(BS)→⑨　BS 11ch：テレビ(BS)→⑪

2 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする

3 ビデオチャンネル∧ ∨を押し、テレビを接続した外部入力チャンネルを選ぶ

L1：外部入力1端子(後面)に接続したとき
L2：外部入力2端子(前面)に接続したとき

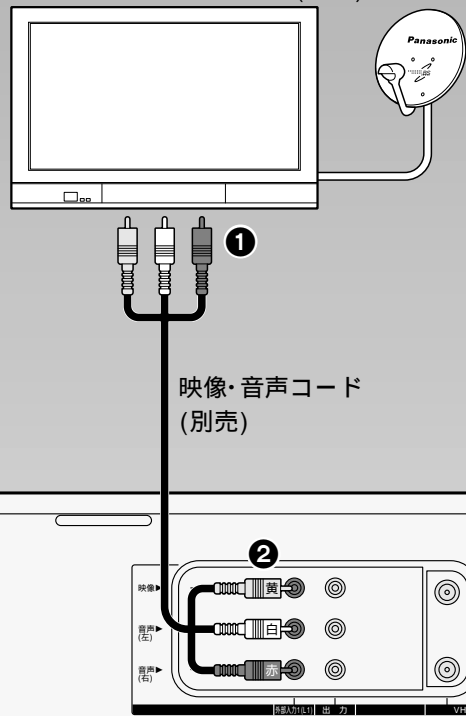
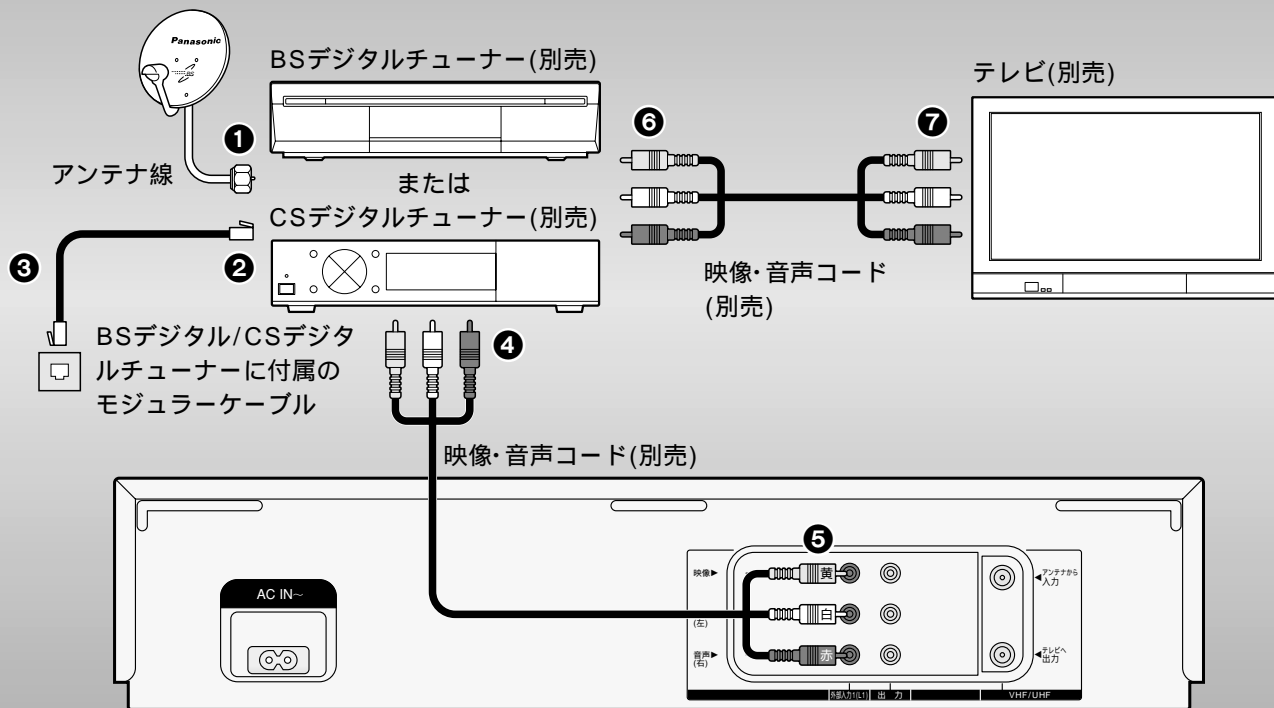
4 録画●を押す

■録画をやめる
停止■を押す。

■お願い/ヒント
- BS録画中は、テレビの電源を切ったり、テレビのチャンネルを切り換えたりしないでください。

■予約録画が始まる前、予約録画中は
- テレビのチューナーを使って録画しますので、必ず予約録画が始まるまでにテレビの電源を入れ、録画したいBSチャンネルに合わせておいてください。(予約録画が終わるまで、テレビの電源を入れたままにしておいてください)
- 予約録画中は、テレビの電源を切ったり、テレビのチャンネルを切り換えたりしないでください。

■WOWOWなど、スクランブル放送を録画するとき
- 必ずBSデコーダーの電源を入れ、音声もBSデコーダーで選んでください。
(BSデコーダーの説明書もお読みください)

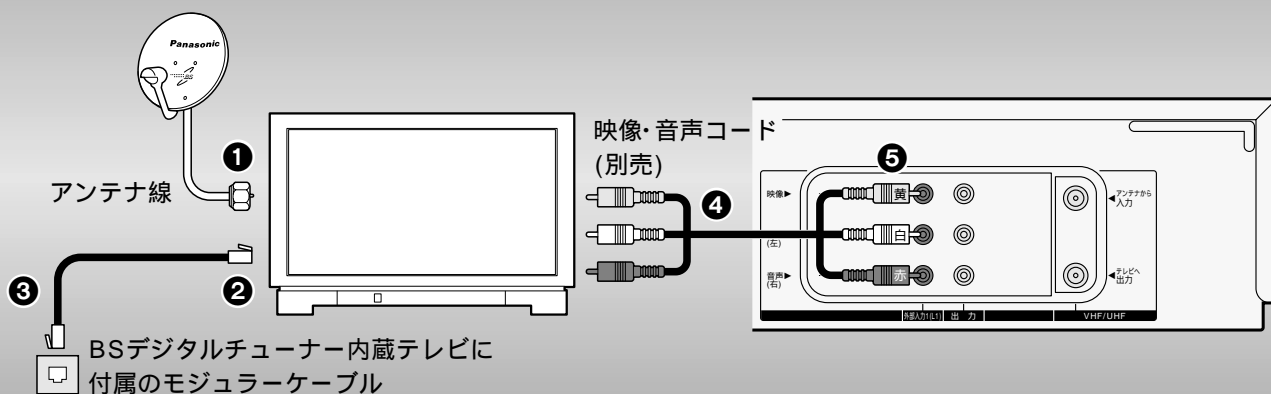
■録画状態を確認しようとすると、ノイズ画面になるとき
- 発振によるノイズが出ることがあります。
(テレビの説明書もお読みください)

■BSデジタル/CSデジタルチューナーと接続するとき

❶ **BS(またはCS)アンテナ入力端子へ**
❷ **回線端子へ**
❸ **ご家庭のモジュラーコンセントへ**
❹ **映像・音声出力端子へ**
❺ **外部入力1(映像・音声)端子へ**
❻ **映像・音声出力端子へ**
❼ **ビデオ入力(映像・音声)端子へ**

※回線端子がないアナログ方式(従来)のCSチューナーを接続するときは、❷〜❸は不要です。

■お願い/ヒント
- VHF/UHFアンテナ接続(**➜13**)のあと、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

- BS/CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。
- デジタル放送予約録画(**➜35**)を行うため、BSデジタル/CSデジタルチューナーからの映像・音声コードは、必ず後面の外部入力1(L1)端子に接続してください。
- チューナーの説明書もお読みください。

■BSデジタル放送をご覧になるにはBSデジタルチューナー(別売)が、CSデジタル放送をご覧になるにはCSデジタルチューナー(別売)が必要です。
- また、有料の場合はそれぞれのBSデジタル/CSデジタル放送会社との受信契約が必要です。(詳しくは、BSデジタル/CSデジタル放送会社にご相談ください)

■BSデジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき

❶ **BSアンテナ入力端子へ**
❷ **回線端子へ**
❸ **ご家庭のモジュラーコンセントへ**
❹ **モニター出力(映像・音声)端子へ**
❺ **外部入力1(映像・音声)端子へ**

■お願い/ヒント
- VHF/UHFアンテナ接続(**➜13**)のあと、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

- デジタル放送予約録画(**➜35**)を行うため、BSデジタルチューナー内蔵テレビからの映像・音声コードは、必ず後面の外部入力1(L1)端子に接続してください。
- テレビの説明書もお読みください。

■BSデジタル放送をご覧になるには、BSデジタルチューナー内蔵テレビ(別売)が必要です。
- また、有料の場合はそれぞれのBSデジタル放送会社との受信契約が必要です。
(詳しくは、BSデジタル放送会社にご相談ください)

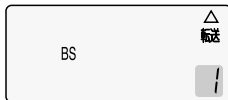
BSデジタル/CSデジタルチューナーを操作する（BSデジタル/CSデジタルチューナーメーカー設定）

本機のリモコンで、当社製BSデジタルチューナーまたはCSデジタルチューナーの操作ができます。

【準備】● BSデジタル/CSデジタルチューナーの電源を入れる。

1 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[BS/(CS)]にする

2 設定(長押し)を“ ☎ ”が出るまで(約2秒以上)押し続け、さらに2回押す

3 ＋終了－でメーカー番号を合わせる

- [＋]側を押すごとに大きい番号に移動します。
- チューナーに向けて操作してください。
- メーカー番号が合うと、チューナーの電源が切れます。
- 複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。

操作できるBSデジタル/CSデジタルチューナーメーカー一覧表

●は、BSデジタルチューナー、
○は、CSデジタルチューナーを示します。

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	❶ ❷ ❸ ④ ⑤ ⑥	パイオニア	●48 ●49 ●50
アイワ	㉜ ㉝ ㉞	ビクター	㉕ ㉖ ㉗ ㉟ ●45
NEC	⑨	日立	⑧ ●37 ●38 ●39
三洋	㉘ ●55	マスプロ電工	⑳ ㊱ ●51 ●52 ●53 ●54
シャープ	⑩ ⑪ ●46	三菱	㉑ ㉒ ㉓ ●40 ●41 ●42
ソニー	⑦ ㉚ ●43	八木アンテナ	㉔ ㉛
DXアンテナ	⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ●47	ユニデン	㉙
東芝	⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ●44		

4 設定(長押し)を押す

■お願い/ヒント

- 一覧表にあるメーカーの機種でも正しく操作できないときは、チューナーに付属のリモコンで操作してください。
- BSデジタルチューナー内蔵テレビと接続したときは、この設定は必要ありません。

テレビにBSデジタル/CSデジタル放送の画面を出す

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[ビデオ]にする。

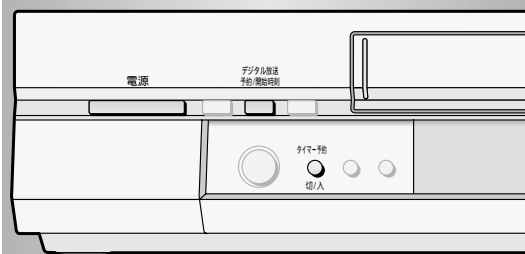
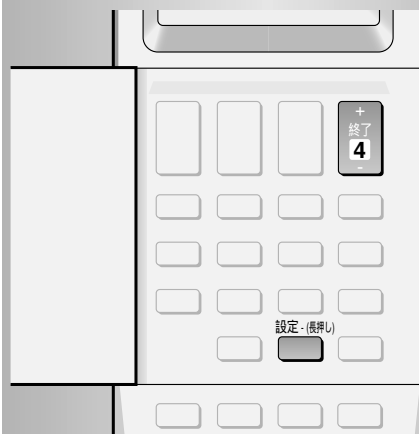
1 ビデオチャンネル∧∨を押し、BSデジタル/CSデジタルチューナーを接続した外部入力チャンネルを選ぶ

2 ビデオ/テレビ/BS/(CS)を[BS/(CS)]にする

3 BS/(CS)電源を押し、BSデジタル/CSデジタルチューナーの電源を入れる

4 BS/(CS)チャンネル∧∨(または❶～⑩/0)などで、見たいチャンネルを選ぶ

■お願い/ヒント

- 当社製BSデジタルチューナー内蔵テレビと接続したときは、テレビメーカー設定(**→15**)を行い、ビデオ/テレビ/BS/(CS)を**[テレビ]**にして操作してください。
- **コピーガードのかかっている番組を見るとき**
  本機を経由して見ようとすると、映像がきれいに映らないことがあります。このときは、チューナーから直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビ側でチューナーを接続した入力に切り換えてご覧ください。

■ふたをひらいたところ

本機とBSデジタルチューナー(内蔵テレビ)またはCSデジタルチューナーを接続(➜33)しておくと、24時間以内に始まるBSデジタル/CSデジタル放送の番組を1番組だけ予約録画することができます。

■デジタル放送予約録画のしくみ

- 予約開始時刻になると、チューナー(内蔵テレビ)が番組の受信を開始し、本機に映像・音声信号を送ってきます。この信号に反応して、本機は録画を開始します。

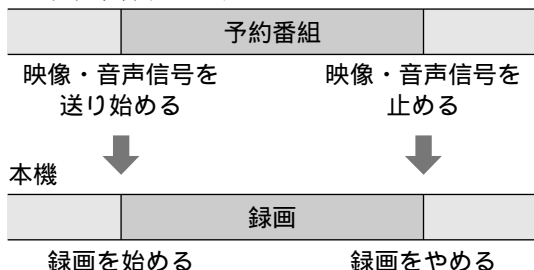
BSデジタルチューナー(内蔵テレビ)/
CSデジタルチューナー

	予約番組	

映像・音声信号を送り始める　　映像・音声信号を止める

本機

	録画	

録画を始める　　録画をやめる

- 番組が終わり、信号が送られてこなくなると、録画をやめ電源を切ります。
- チューナー(内蔵テレビ)からの信号が送り続けられている間は、番組が終わっても録画を続けます。
- 番組が終わったときにチューナー(内蔵テレビ)の電源が切れるように、予約した番組の受信を始める前は、チューナーを[スタンバイ]の状態にしておくことをおすすめします。
  (詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください)
- 1番組のみ予約できます。
- 一度に2番組以上予約録画するときは、フリーセット予約(➜28)で外部入力録画の設定をしてください。

【準備】
- テレビにBSデジタル/CSデジタル放送の画面を出す。(➜左ページ)
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)
- 録画モード([標準]、[3倍]または[5倍])を選ぶ。

1 チューナー(内蔵テレビ)側で、予約録画のために必要な設定をする

- 詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。

2 本体の デジタル放送予約/開始時刻 を数回押し、番組の開始時刻を合わせる

- 押し続けると、30分単位で変わります。

3 タイマー予約 切/入 を押す

D予約

- 予約録画の待機状態になります。
- “ D 予約 ”の“ D ”は「デジタル」の意味です。

■解除する

1. タイマー予約 切/入 を押し、本体表示窓の“ D 予約 ”表示を“ D ”のみにする。
2. 電源 を押し、電源を切る。

■お願い/ヒント

- 録画開始時刻になると自動的にBSデジタル/CSデジタル放送の番組の録画が始まります。
- デジタル放送予約録画は、手順2まででもかまいません。ただし、このときは電源を入れたままにしておいてください。
  録画開始時刻の約5分前になると、本体表示窓のチャンネル表示(L1)と“ D ”が点滅を始めます。
  録画開始時刻になるまでは、録画や再生などの操作ができます。
- この予約以外に、別の予約(フリーセット予約)をしているときは、手順3まで行ってください。

■有料番組などを録画するとき

必ずチューナー側で録画のための設定を行ってください。(録画できない番組や、録画するために追加料金が必要な番組などもあります)

リストを使って予約録画した番組を探す(プログラムナビ)

**本機で予約録画すると、自動的にプログラムナビリストにその予約内容が登録されます。
このリストを利用して番組を探し出すことができます。**

プログラムナビ機能を切/入する

本体の プログラムナビ 切/入 を押す

Pn 点灯：プログラムナビ機能[入]
Pn 消灯：プログラムナビ機能[切](工場出荷時)

- Pn が消えていると、予約録画してもプログラムナビリストに登録されません。

リストから頭出しする

【準備】
- プログラムナビ機能を[入]にしておく。(➜上記)
- ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

1 プログラムナビ を押す

録画日	CH	開 始
4/23[火]	4	21:00
4/25[木]	6	19:00
4/26[金]	8	16:00

- 再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。

2 プログラムナビ を数回押し、頭出ししたい番組を選ぶ

- 押すごとに、1つずつ上の番組が選ばれます。
- 選んだあと、約3秒以上そのままにしておくと、自動的にその番組の頭出しを行い、そこから再生します。
- 頭出しを始めたあとでも、プログラムナビ を押すと別の番組を選ぶことができます。

録画日	CH	開 始
4/23[火]	4	21:00
4/25[木]	6	19:00
4/26[金]	8	16:00

約3秒後

録画日	CH	開 始
4/23[火]	4	21:00
4/25[木]	6	19:00
4/26[金]	8	16:00

■途中で頭出しをやめる

メニュー を押す。

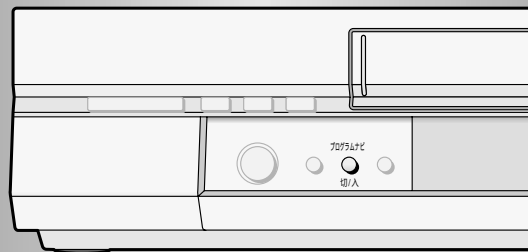
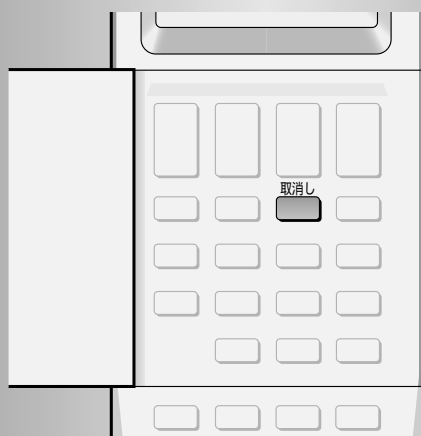
- プログラムナビ画面が消え、停止します。

■お願い/ヒント

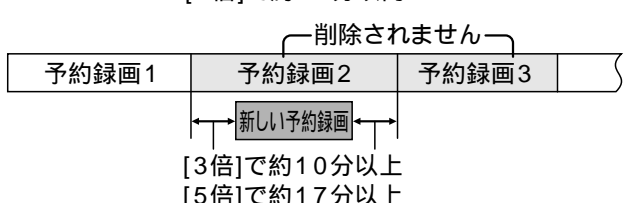
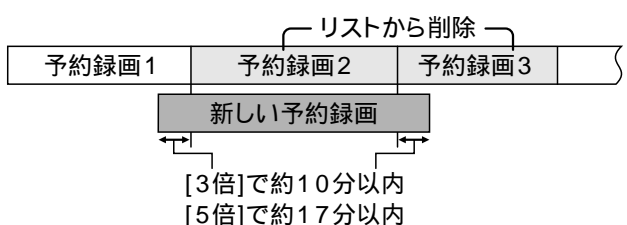
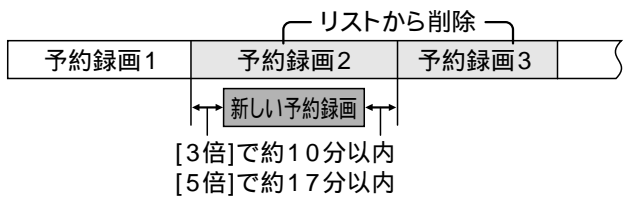
- 本機以外のビデオ(当社製の同機能付きビデオも含む)で予約録画したカセットでは、正しく働きません。
- テープの始端から、番組と番組の間をあけないように録画してください。
- 未録画など、信号がない部分で信号を確認しようとすると、正しく確認できません。

テープ始端
予約録画番組1　予約録画番組2
未録画などで信号がない部分

このときは、本機で予約録画した番組の部分で、プログラムナビ を押してください。より確実に信号を確認できます。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に“ プログラムナビデーターが確認されません ”と表示され、頭出しできません。

- 予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が表示されます。
- すでにカセット20本分を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“ プログラムナビ、残り 0カセット、データーを消してください ”と表示されます。そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。
- すでに予約内容50番組分を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“ プログラムナビ、残り 0プログラム、データーを消してください ”と表示されます。そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。

- プログラムナビ を押すごとに、“ ビデオ1 ”などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりすることがあります。「今すぐ再生」機能(➜15)を働かせているときは、プログラムナビ を押したときにも、テレビの入力を[ビデオ1]にする信号を出しているためです。この現象が気になるときは、「今すぐ再生」機能を解除してください。

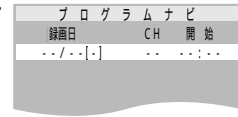
■プログラムナビのしくみ
- プログラムナビリストは、カセットごとに記憶されます。そのカセットで最近予約録画した番組が、最大で14番組分、登録・表示されます。(1ページ7番組のリストが2ページ分)
- 15番組以上の予約録画をしたときは、一番古い番組がリストから削除されます。
- カセットで20本分、予約で50番組分まで登録できます。
- 本機にカセットを入れると、カセットを識別するための信号(プログラムナビデーター)を自動的に確認します。次に、現在のテープ位置から前後約10秒間の信号を確認します。(確認中は、テレビ画面に“ プログラムナビデーター確認中 ”と表示)
信号が確認できなかったときは、プログラムナビ を押したときに、もう一度信号を確認します。
- 通常録画、終了時刻予約録画(**➜27**)、デジタル放送予約録画(**➜35**)をしたときは登録されません。
- 予約録画でも、映像のない(音声のみの)番組を予約録画したときは登録されません。
- テープ残量で番組を記憶しますので、モード設定(**➜42**)の[テープ長さ]を正しく合わせておかないと、正しく働かないことがあります。
- 正しく頭出しをするために、予約録画は約15分以上(5倍モード時は約25分以上)行ってください。それより短いと登録されません。

■リストのある予約録画内容のところに新しく予約録画したとき
- 予約録画した時間によっては、前の予約内容がリストから削除されます。(下図参照)
- 通常の録画をしたときは、同様に前の予約内容がリストから削除されますが、新たに録画された内容は登録されません。

リストを消去する

消去したリストは、元に戻すことができません。
消去してよいかよく確かめてから行ってください。

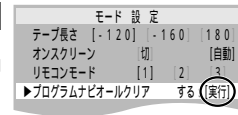
【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

カセットのリストを一括して消去する

プログラムナビ画面の表示中に、
取消し を約5秒以上押し続ける

- 表示がすべて“ ーー ”になります。

■お願い/ヒント
- カセット単位で消去されます。1番組ずつリストを消去することはできません。

すべてのカセットのリストを一括して消去する

1 モード設定の[プログラムナビオールクリア]を選ぶ
- 操作のしかた(**➜42**)

2 ◀(巻戻し) または ▶(早送り) を押し、[実行]表示を出したあと、実行/決定 を押す

- すべてのカセットのリストが消去されます。

3 メニュー を押す

番組を探す（頭出し／快速イントロサーチ）

頭出しして番組を探す

本機で録画を行うと、録画の開始点で頭出し信号が自動的に記録されます。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。

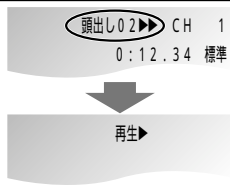
【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

停止または再生中に、

見たい番組がある方向の頭出し ⏮ ⏭ を数回押す

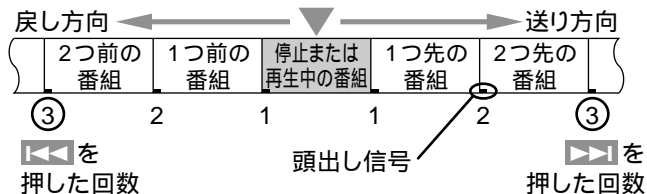
頭出し02▶▶ CH 1
0:12.34 標準

再生▶

- 早送り(巻き戻し)を始め、番組を探します。
- 番組を見つけると、自動的に再生を始めます。

■途中でやめる

停止■ を押す。

■お願い/ヒント

- 頭出しする番組の指定のしかた

- 最大20番組先(前)までの番組が指定できます。
- ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
- 頭出し信号どうしの間隔が短いときは正しく探せないことがあります。録画は約15分(5倍モード時は約25分)以上行ってください。
- 以下のときに、頭出し信号が記録されます。
  - ・録画● または ●録画/終了時刻予約 を押して録画を始めたとき。(録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
  - ・予約録画、デジタル放送予約録画が始まったとき。
  - ・録画中に、リモコンの 録画● を押したとき。

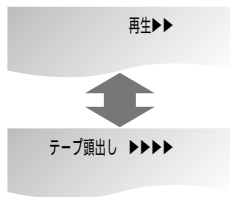
次々に頭出しして番組を探す（快速イントロサーチ）

上記の頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、次々に早送り再生していきます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

停止または再生中に、

1 快速イントロサーチ を押す

再生▶▶

見たい番組が見つかったら、

2 再生▶ を押す

テープ頭出し ▶▶▶▶

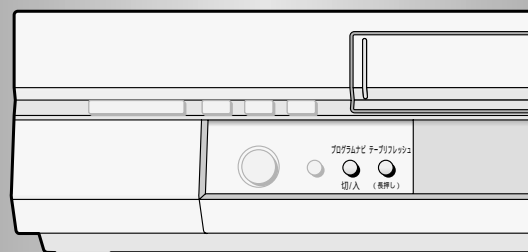
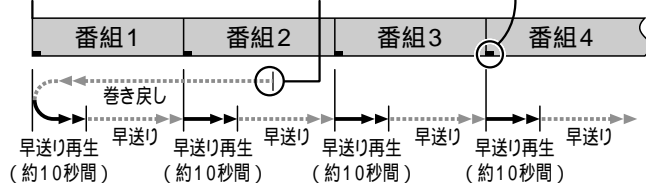
■途中でやめる

停止■ を押す。

■快速イントロサーチの動作

1. テープを始端まで巻き戻す
2. 始端から約10秒間、早送り再生する
3. ふつうの早送りをしながら次の頭出し信号を探す
4. 頭出し信号を見つけると、そこから約10秒間早送り再生する

テープの終端まで、3〜4を繰り返します。

終端まで来ると始端まで巻き戻し、停止します。

カセットに録画されている内容を一度にすべて消去することができます。
※**この操作をすると録画内容(映像、音声、プログラムナビデーター)はすべて消去され、元に戻すことができません。消去してよいかよく確かめてから行ってください。**
※**テープが新しくなるわけではありません。**

1 プログラムナビ切/入 を押す

■**本機でプログラムナビ機能[入]にして予約録画したカセット**のときは、本体表示窓に Pn を点灯させてください。

■**本機以外の当社製プログラムナビ機能付ビデオで予約録画したカセット**のときは、本体表示窓の Pn を消してください。

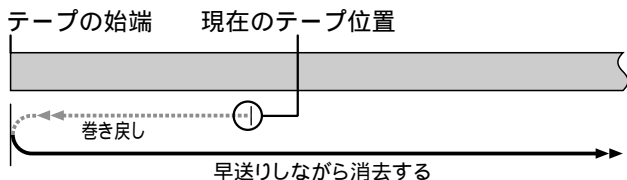
2 テープリフレッシュしたいカセットを入れる

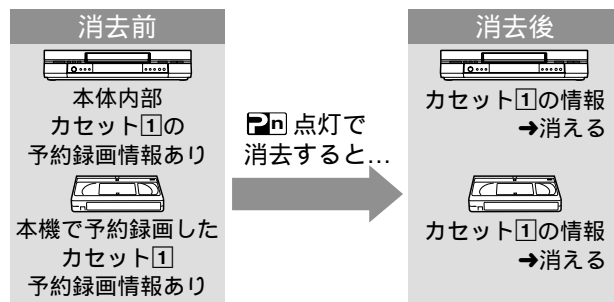
3 テープリフレッシュ(長押し) を約5秒以上押し続け、“ TR ”を点滅させる

4 もう一度、 テープリフレッシュ(長押し) を約2秒以上押し続ける

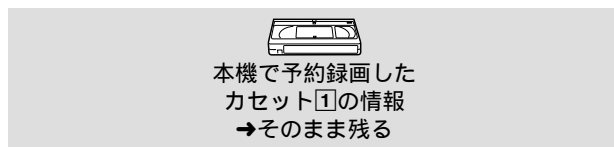
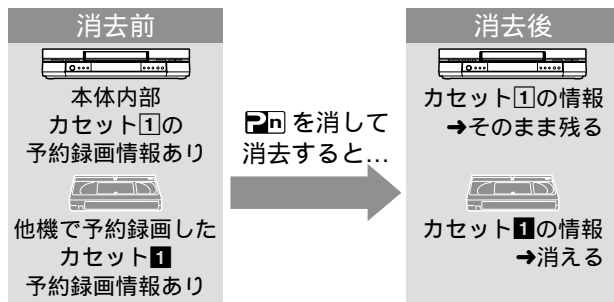
- テープリフレッシュ動作が始まります。**(➜下記)**

■**途中でやめる**
停止■ を押す。
- 止めたところまでは消去されています。

■**テープリフレッシュの動作**
1. テープを始端まで巻き戻す
2. 始端から早送りしながら、録画された内容を消去していく
3. 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する

- 120分カセットで約17分かかります。(目安です)
- 誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが“ OFF ”になっているカセットはテープリフレッシュできません。

■**本機でプログラムナビ機能[入]にして予約録画したカセットを消去するとき**
- 必ず手順1で Pn を点灯させてください。

- Pn を消して消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

■**他機(本機以外の当社製「プログラムナビ機能」付ビデオ)で予約録画したカセットを消去するとき**
- 必ず手順1で Pn を消してください。

本機で予約録画した
カセット1の情報
➜そのまま残る

- Pn を点灯させて消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号(例では1)の情報も消えてしまいます。

■**お願い/ヒント**
- モード設定**(➜42)**の[テープ長さ]を正しく合わせておかないと、テープの残り時間が正しく表示されません。
- テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがありますが、そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

画面表示について（オンスクリーン）

画面表示の一例

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約5秒間表示します。

❶ 音声/自動CM早送り/レンタルモード

- ステレオ(二重)放送受信時、“ステレオ(二重)。” **(➜右ページ)**
- 音声切換 で音声選択時、“左 右”、“左”、“右。” **(➜右ページ)**
- CM を押すごとに、“自動CM早送り 入(または切)。” **(➜24)**
- レンタルモード を押すごとに、“スタンダード”、“ダイナミック”、“ソフト。” **(➜24)**

❷ 動作表示

- 再生、早送りなど、本機の動作状態。

❸ 日付/現在時刻表示

- 時計/残量 を1回押すと、日付/現在時刻。**(➜下記)**

❹ チャンネル表示

- チャンネル切換時、録画開始時。

❺ 録画モード表示

- 録画開始時、残量表示に切り換えたとき**(➜下記)**などに、“標準”、“3倍”、“5倍。”

❻ テープカウンター/テープ残量表示

- 時計/残量 を数回押すと、テープカウンター、テープ残量。**(➜下記)**

■お願い/ヒント

- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
  - ・静止画、スロー再生中。
  - ・モード設定**(➜42)**の[オンスクリーン]を[切]にしているとき。
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。また、本機の動作が切り換わるときにも乱れることがあります。

時刻やテープカウンター、残量を確認する

合わせて本体表示窓の表示も切り換わります。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を**[ビデオ]**にする。

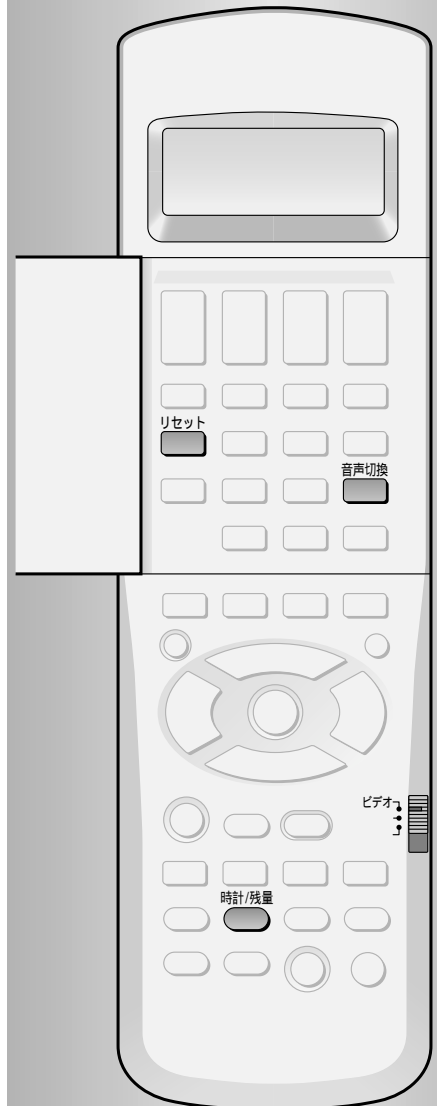
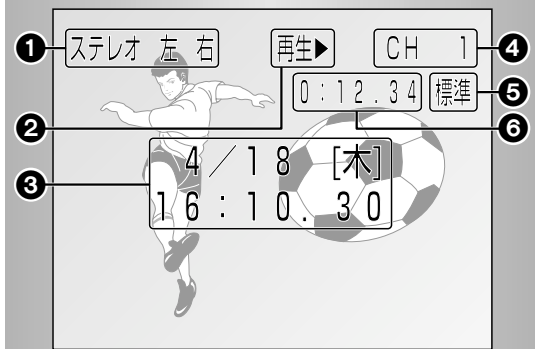
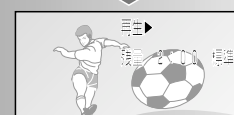
時計/残量 を数回押す

- 5秒以内に押すごとに、右図のように変わります。
- ボタンを押して5秒以上経過すると自動的に消えます。

■お願い/ヒント

- 自動時刻合わせ機能**(➜43)**が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに リセット を押すと、値が“0：00.00”になります。
- モード設定**(➜42)**の[オンスクリーン]を[切]にしているときは、テレビ画面には表示されません。

■テープ残量について

- テープの残り時間が表示されます。(目安です)
- モード設定**(➜42)**の[テープ長さ]を必ず正しく合わせておいてください。合わせていないと、正しい表示になりません。
- 残量の計算がされていないとき(カセットを入れた直後など)は、テープ残量は表示されません。(テープ残量表示にするとすぐに計算を始めます)
- 残量の計算のため、表示されるまでに多少時間がかかることがあります。
- カセットによっては、正しく表示されないことがあります。

本機で受信、または再生中の音声を切り換えることができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

音声切換 を数回押し、聞きたい音声を選ぶ

- 押すごとに、下表のように切り換わります。
- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 表中の ▭ の欄が、2か国語オート再生機能(➔右記)で自動的に選ばれる音声です。

■テレビ放送受信中

	テレビ画面表示	選ばれた音声
ステレオ放送	ステレオ 左 右	ステレオ音声
	ステレオ 左	左音声
	ステレオ 右	右音声
二重放送 (2か国語放送など)	二重 左 右	主音声＋副音声
	二重 左	主音声
	二重 右	副音声
モノラル放送 (外部入力チャンネルも含む)	音声 左 右	左音声＋右音声
	音声 左	左音声
	音声 右	右音声

■録画したテレビ放送の再生中

	テレビ画面表示	選ばれた音声
ステレオ放送	音声 左 右	ステレオ音声
	音声 左	左音声
	音声 右	右音声
	音声	ノーマル音声(左+右)
二重放送 (2か国語放送など)	音声 左 右	主音声＋副音声
	音声 左	主音声
	音声 右	副音声
	音声	ノーマル音声(主音声)
モノラル放送	音声 左 右	左音声＋右音声
	音声 左	左音声
	音声 右	右音声
	音声	ノーマル音声(モノラル)

■お願い/ヒント

- 選んだ音声だけを録音することはできません。
  また、録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中は、音声を選ぶことができません。
- テレビと映像・音声コードで接続していないときは、聞こえる音声は常にモノラルになります。

■2か国語オート再生機能について

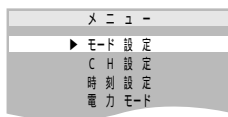
- ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。
- 次のようなときは、2か国語オート再生機能は働きません。
  - ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生するとき。
  - ・外部入力録画(BSデジタル/CSデジタル放送を含む)をした番組を再生するとき。
  - ・音声切換 を押して、音声を選んだあと。
    選んだ音声を本機が記憶しているためです。
    一度電源を切ると、この機能は働くようになります。
  - ・番組の途中から再生を始めたとき。
    この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。音声切換 で音声を選んでください。

モード設定

いろいろな項目をモード設定画面で変更することができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

1 メニュー を押す

メニュー
▶ モード設定
CH設定
時刻設定
電力モード

モード設定が選ばれている状態で、

2 実行/決定 を押す

モード設定			
▶テープ長さ	[−120]	−160	180
オンスクリーン	切		[自動]
リモコンモード	[1]	2	3
プログラムナビオールクリア			

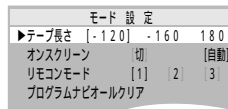
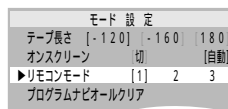
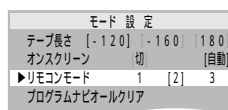
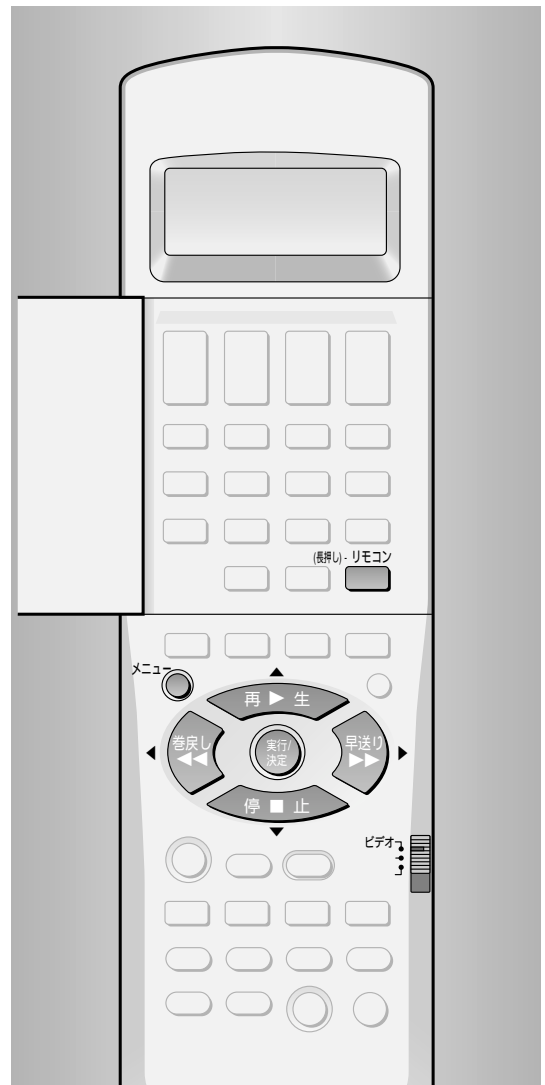
3 ▲(再生) ▼(停止) で設定したい項目を選ぶ

モード設定			
テープ長さ	[−120]	−160	180
オンスクリーン	切		[自動]
▶リモコンモード	[1]	2	3
プログラムナビオールクリア			

4 ◀(巻戻し) ▶(早送り) で設定する

モード設定			
テープ長さ	[−120]	−160	180
オンスクリーン	切		[自動]
▶リモコンモード	1	[2]	3
プログラムナビオールクリア			

5 メニュー を押す

(長押し)−リモコン
メニュー
再生
巻戻し
実行/決定
早送り
停止
ビデオ

モード設定の項目

テープ長さ

▶−120(工場出荷時)
T120(120分)、TC20(VHS C・20分)カセットや、それより短いものを使うとき。

▶−160
T140(140分)、T160(160分)、TC30(VHS C・30分)カセットを使うとき。

▶180
T180(180分)カセットや、それより長いものを使うとき。

● D-VHSカセットのときは、どの位置に設定しても残量などが正しく表示されません。

オンスクリーン

▶切
テレビ画面に表示を出さないようにするとき。

▶自動(工場出荷時)
操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

リモコンモード(詳しくは➔右記)

▶1(工場出荷時)
通常はこの位置。

▶2または3
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

プログラムナビオールクリア

プログラムナビリストをすべて消去するとき。

● ◀(巻戻し) または ▶(早送り) を押し、[実行]表示を出したあと、実行/決定 を押してください。

複数の当社製ビデオを使う(リモコンモード)

複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。

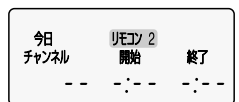
● 当社製ビデオのほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別のビデオにも影響してしまいます。このときは、下記の操作でリモコンモードを変更してください。
● 通常は工場出荷時のまま[リモコンモード1]でお使いください。(当社製ビデオが本機しかないときなど)

■本体のモードを変更する

左記手順でリモコンモード[1]、[2]、[3]のいずれかを選ぶ。

■リモコンのモードを変更する

1 リモコン(長押し) を約2秒以上押し続け、リモコンモードを選ぶ

● 押すごとに、"1"→"2"→"3"と変わります。

2 ふたを閉じる

■操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき

● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。

本体のリモコンモード番号
(例では1)

● 複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いのとき、本機を操作すると別のビデオに上図のような表示が出ることがあります。このとき別のビデオが録画中や予約録画の待機状態などになっていても影響はありません。この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

時刻を合わせ直す(時刻設定)

時刻が合っていないときは、下記の方法で合わせ直してください。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

1 **メニュー を押す**

2 **▲(再生)▼(停止)で[時刻設定]を選び、実行/決定 を押す**

3 **▲(再生)▼(停止)で時刻を合わせる**

時刻設定
2000. 1. 1 [土] 16:10
サマータイム 切
自動時刻CH 自動

- 24時間表示です。
- 押し続けると30分単位で変わります。

4 **▶(早送り)で[サマータイム](➜右記)を選び、▲(再生)▼(停止)で設定する**

時刻設定
2000. 1. 1 [土] 16:10
サマータイム 切
自動時刻CH 自動

5 **▶(早送り)で[自動時刻CH]を選び、▲(再生)▼(停止)でNHK教育テレビに合わせる(➜下記)**

時刻設定
2000. 1. 1 [土] 16:10
サマータイム 切
自動時刻CH 3

- 表示チャンネルで合わせてください。

6 **▶(早送り)で[年]を選び、▲(再生)▼(停止)で合わせる**

- 西暦1988〜2087年までです。

7 **▶(早送り)で[月]を選び、▲(再生)▼(停止)で合わせる**

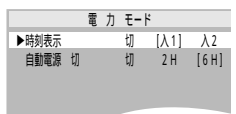
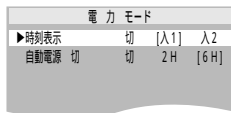
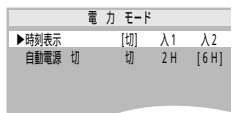
8 **▶(早送り)で[日]を選び、▲(再生)▼(停止)で合わせる**

9 **メニュー を押す**

■自動時刻合わせ機能について

- [自動時刻CH]をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日7、12、19時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。
- 2分以内の誤差が修正されます。
- 次のようなときは働きません。
  - ・[自動時刻CH]を**[ーー]**にしているとき。(自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
  - ・時報が放送される時刻に電源が入っているとき。
  - ・時報のバックに音楽が流れているとき。
  - ・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- [自動時刻CH]を**[自動]**にすると、本機が自動的にNHK教育テレビを探し出します。
  (地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします)
- 電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

■お願い

- 自動時刻合わせ機能は、NHK教育テレビの時報を利用しています。
  正規の時報以外に、番組の中で時報が放送されると、" 時報 "と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。
  時刻表示の誤差が2分以上あるときは、時刻設定で正しい時刻に合わせ直してください。

■サマータイム機能について

- **[入]**にすると時刻を1時間すすめます。**[切]**にすると元に戻ります。将来、サマータイムが実施されたときにお使いいただけます。現在は**[切]**にしておいてください。(2002年1月現在)

不要な電力消費をおさえる(電力モード設定)

不要な電力の消費をおさえることができます。

【準備】● ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[ビデオ]にする。

1 **メニュー を押す**

2 **▲(再生)▼(停止)で[電力モード]を選び、実行/決定 を押す**

3 **▲(再生)▼(停止)で設定したい項目を選ぶ**

4 **◀(巻戻し)▶(早送り)で設定する**

5 **メニュー を押す**

電力モード設定の項目

時刻表示

▶切

電源「切」時や、予約録画の待機中に本体表示窓の表示をすべて消すとき。

- 電源「切」時や、予約録画の待機中の消費電力を約0.7ワットにすることができます。
  (表示させているときに比べて約53%の節電になります)
- 何も表示されていないときでも、時計/残量 で時刻表示を確かめたり、予約録画の待機中は 確認 で予約内容を確かめたりすることはできます。

▶入1(工場出荷時)

電源「切」時や予約録画の待機中に、本体表示窓に現在時刻を暗く表示するとき。

▶入2

電源「切」時や予約録画の待機中に、本体表示窓に現在時刻を明るく表示するとき。

自動電源　切

▶切

「自動電源 切」機能を働かせないとき。

▶2H

約2時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

▶6H(工場出荷時)

約6時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

外部入力録画/ダビング編集する

外部に接続した他のビデオやビデオカメラからの映像・音声を録画することができます。(外部入力録画)
また、ダビング編集もこの方法で行ってください。

外部機器を接続する

- 右図の例では、前面の外部入力2(L2)端子に接続していますが、後面の外部入力1端子に接続することもできます。
- 外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

外部入力録画/ダビング編集する

【準備】
- ビデオ/テレビ/BS/(CS) を[**ビデオ**]にする。
- 録画機(本機)に「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)
- 録画機(本機)で、録画モード([標準]、[3倍]または[5倍])を選ぶ。

1 ビデオチャンネル ∧ ∨ を押し、外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

L1：外部入力1端子(後面)に接続したとき
L2：外部入力2端子(前面)に接続したとき

2 再生▶ を押し、再生しながら録画の開始点を探す

録画の開始点で、

3 一時停止/スロー ⏸/▷ を押し、静止画にする

4 録画● を押し、録画の一時停止にする

5 再生機で再生を始める

録画を始めたい場面で、

6 一時停止/スロー ⏸/▷ を押し、録画を始める

■録画をやめる

停止■ を押す。
- 再生機も停止させてください。

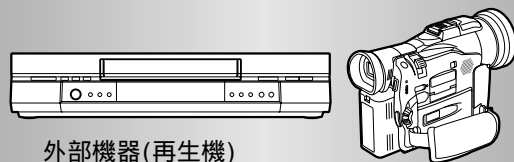
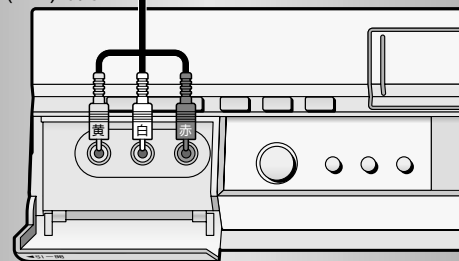
■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき

- 市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)やBSデジタル/CSデジタル放送などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。
  コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、明るさが急に変わったり、色合いが悪くなったりします。

■本機を再生機として使うとき

- モード設定(➜42)の[オンスクリーン]を[切]にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

■テレビの近くで操作するとき

- 再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

修理を依頼される前に、症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」**(➜51)**にお問い合わせください。

電源

■電源プラグをコンセントに差し込んでいるのに操作できない

- 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓に“ 予約 ”が表示されている)
  →**タイマー 切/入**を押し、“ 予約 ”表示を消す。**(➜31)**
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  →1. **ビデオ電源**を押し、電源を切る。
  2. 電源プラグをコンセントから抜き、約5分後再び差し込む。
  3. **ビデオ電源**を押し、電源を入れる。(直ることがあります)

■自動的に電源が切れた

- 電力モード設定の[自動電源　切]が働いている。(不要な電力の消費をおさえます)
  →**ビデオ電源**を押し、電源を入れる。
  →[自動電源　切]機能を働かせないようにするには、電力モード設定の[自動電源 切]を**[切]**にする。**(➜43)**
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  →**ビデオ電源**を押し、電源を入れる。

カセット

■カセットが入らない

- 電源プラグがコンセントから外れている。**(➜13)**
- テープの見える面を上にして入れていない。**(➜22)**

■カセットが取り出せない

- 予約録画の待機中、または実行中になっている。
  (本体表示窓に“ 予約 ”が表示されている)
  →どうしても取り出したいときは、**タイマー 切/入**を押し、“ 予約 ”表示を消す。**(➜31)**
- 録画中になっている。
  →どうしても取り出したいときは、**停止■**を押し、録画をやめる。**(➜26)**
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  →1. **ビデオ電源**を押し、電源を切る。
  2. 電源プラグをコンセントから抜き、約5分後再び差し込む。
  3. **ビデオ電源**を押し、電源を入れる。
  4. **取出し⏏**を押す。
  上記の操作を2～3回繰り返してみてください。
  それでも取り出せないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続・設置

■本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった

- テレビと本機に電波を分配したためです。
  →ブースター(市販品)などを使うと改善されることがあります。(効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください)

■テレビに本機の画面が出ない

[映像・音声コードで接続したとき]

- テレビの入力を切り換えていない。
  →[ビデオ1]など、本機を接続した入力に切り換える。**(➜16)**

[映像・音声コードで接続していないとき]

- ビデオ専用チャンネルを選んでいない。
  →**メニュー**を約5秒以上押し続け、**ビデオチャンネル** **∧** **∨** でビデオ専用チャンネル“ CH　1 ”または“ CH　2 ”を選ぶ。**(➜16)**
- テレビ側で1または2チャンネルを調整してみる。(テレビの説明書もお読みください)

再生

■再生できない

- D-VHSカセットでも、VHS方式で録画されたものは再生できますが、デジタル(D-VHS)方式で録画されていると再生できません。**(➜22)**
- 他のテレビ方式(PAL(パル)、SECAM(セカム)など)で録画されたカセットは再生できません。

■静止画、スロー再生すると画面が乱れる

- 5倍モードで録画したカセットを静止画、スロー再生すると乱れますが、故障ではありません。**(➜23)**

■早送り(巻き戻し)、静止画、スロー再生が自動的に解除された

- 早送り(巻き戻し)、スロー再生は、約10分で解除されます。静止画再生は、約5分で解除されます。(テープとビデオヘッドの保護のためです)**(➜23)**

■再生画面がチラチラする

- ビデオヘッドが汚れている。
  →乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でクリーニングする。**(➜25)**
- ビデオヘッドが磨耗している。
  →ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- テープが古い、またはいたんでいる。**(➜7)**

■再生画面がブルーバックになる

- テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。
- 汚れたり、いたんだりしたテープを使うと、故障してブルーバック画面になることがあります。
  →このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■再生画面が上下にゆれる

- テレビの垂直同期を調整してみる。(調整方法については、テレビの説明書をお読みください。またはお買い上げの販売店にご相談ください)

録画

■録画できない
- カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。
  →「つめ」の折れていないカセットを使う。**(➜22)**
- カセットの誤消去防止用つまみが「OFF」になっている。
  →「ON」側にスライドさせる。**(➜22)**

■テレビ番組が録画できない
- 録画したい番組が放送されているチャンネルを選んでいない。
  →**ビデオチャンネル**［∧］［∨］などで選ぶ。**(➜26)**

■S-VHSカセットを使っても、S-VHS方式で録画できない D-VHSカセットを使っても、デジタル(D-VHS)方式で録画できない
- 本機では録画できません。**(➜26)**

予約録画

■予約録画が正しくできない
- 予約内容(予約チャンネルや開始、終了時刻など)が間違っている。
  →予約内容を確認し、間違っているときは修正する。**(➜30,31)**
- 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓に“ 予約 ”が表示されていない)
  →［タイマー 切/入］を押し、“ 予約 ”を表示させる。**(➜31)**
- 予約録画の時間帯が重なっている。
  →重ならないように予約する。
- 時刻が合っていない。**(➜43)**

■予約録画中に電源が切れた
- テープの終端になると、途中でも録画を終了し電源を切ります。
  →予約した番組よりも余裕のあるカセットを入れる。

■［停止■］を押しても、予約録画が終わらない
- ［タイマー 切/入］を押し、本体表示窓の“ 予約 ”を消す。(録画が終わり、電源を入れたときの状態になります) **(➜31)**

■予約録画が終わっても、予約内容が消えない
- 毎日・毎週予約のときは消えません。**(➜28)**

編集

■黒い帯状のノイズが録画された
- 再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。
  →再生側のビデオをテレビから離す。**(➜44)**

■編集できない
- 正しく接続していない。**(➜44)**
- 録画機側で、再生機を接続した外部入力チャンネル[L1]または[L2]を選んでいない。**(➜44)**

■編集後の映像が、乱れたり、色合いが悪くなったりする
- コピーガードがかかっている。
  →市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。コピーガードのかかった映像は正しく録画できません。**(➜44)**

音声

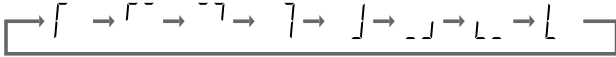
■聞きたい音声が聞こえない
- 正しい音声を選んでいない。
  →［音声切換］を数回押し、聞きたい音声を選ぶ。**(➜41)**

■音声がステレオではない
- 映像・音声コードで接続していない。(このときは常にモノラル音声になります)**(➜13)**
- ステレオ音声を選んでいない。
  →［音声切換］を数回押し、テレビ画面に“ 左 右 ”を表示させる。**(➜41)**

■ステレオ音声がブツブツと聞こえる
- トラッキングがずれている。
  →トラッキング調整をする。**(➜25)**
- 再生中のテープに傷などが付いている。

表示

■テープカウンター表示の値が動かない

- テープの未録画部分では、値は動かずに秒表示の部分が下記のようになります。

汚れたり、いたんだりしたテープを使って本機が故障したときも、上図のような表示になることがあります。このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■本体表示窓の時刻表示が“ 0：00 ”で点滅している

- 時刻が合っていない。
  →時刻を合わせ直す。**(➜43)**

■電源を切ったら、本体表示窓の表示が消えた

- 電力モード設定の[時刻表示]が**[切]**になっている。(不要な電力の消費をおさえるための機能です)**(➜43)**

リモコン

■本機が操作できない

- ビデオ/テレビ/BS/(CS) が**[ビデオ]**になっていない。**(➜9)**
- 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓に“ 予約 ”が表示されている)
  → タイマー 切/入 を押し、“ 予約 ”表示を消す。**(➜31)**
- 本体とリモコンモードが合っていない。
  →リモコンモードを合わせ直す。**(➜42)**
- 電池が消耗している。
  →新しい電池と交換する。(リモコン表示部は点灯していても、操作できないときがあります)**(➜12)**
- 本体のリモコン受信部に向けて操作していない。**(➜12)**
- リモコンと本体の間に障害物などがある。**(➜12)**

■テレビが操作できない

- ビデオ/テレビ/BS/(CS) が**[テレビ]**になっていない。**(➜10)**
- テレビメーカー番号が合っていない。
  →正しい番号に合わせる。(メーカーや機種により、操作できないことがあります)**(➜15)**

■BSデジタル/CSデジタルチューナーが操作できない

- ビデオ/テレビ/BS/(CS) が**[BS/(CS)]**になっていない。**(➜11)**
- BSデジタル/CSデジタルチューナーメーカー番号が合っていない。
  →正しい番号に合わせる。(メーカーや機種により、操作できないことがあります)**(➜34)**

自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

- 本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記のサービス番号を表示します。
- サービス番号は、例えば“ H01 ”のように、英文字と2けたの数字で表示されます。

■U11
ビデオヘッドが汚れている

- ビデオヘッドをクリーニングする。**(➜25)**

■U30
リモコンモードが合っていない

- リモコンモードを合わせる。**(➜42)**

■H□□またはF□□
異常と思われます(H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります)

- 「故障かな?」の項目に従って点検してください。それでもサービス番号が消えないときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。

本機の操作で疑問に思われることがあれば、以下の項目を参考にしてください。

電源

■転居先で使えるか?
- 日本国内であれば使えます。
  →転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。**(➜17〜21)**

接続

■モノラルテレビと接続したいが?
- ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。**(➜右ページ)**

■映像・音声コードのプラグや接続端子が色分けされているのは?
- プラグと端子の色を合わせて接続するようになっています。**(➜13)**
  (**黄**=映像、**白**=左音声、**赤**=右音声、**黒**または**白**=モノラル音声)

カセット

■S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか?
- できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。**(➜26)**
- S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
  デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。**(➜22)**

■S-VHS-CまたはVHS-Cカセットを使って、録画・再生できるか?
- カセットアダプター(別売)を使えばできます。
  ただし、S-VHS-Cカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたS-VHS-Cカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- 8ミリビデオカセット、デジタルビデオカセットは使えません。

再生

■海外で録画したカセットを再生できるか?
- 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。

■本機の5倍モードで録画したカセットは、他のビデオで再生できるか?
- できません。
  →5倍モードで録画されたカセットは、本機でお楽しみください。**(➜26)**

録画

■録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ(2か国語放送の主または副音声のみ)に切り換えて聞くことはできるか?
- できます。
  →[音声切換]で聞きたい音声を選んでください。**(➜41)**

■ステレオ放送の左または右音声のみ(2か国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか?
- できません。
  →再生時に、[音声切換]で聞きたい音声を選んでください。**(➜41)**

■VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることはできるか?
- BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。

予約録画

■予約録画は予約した順番に行われるのか?
- 予約内容の日付・時刻順に行われます。

■予約録画が始まるまでの間、他のカセットを見ることができるか?
予約録画の待機中に、カセットを入れ替えることができるか?
- 予約録画の待機状態を解除しないとできません。
  →[タイマー 切/入]を押し、本体表示窓の“ 予約 ”を消してから操作してください。**(➜31)**

■テレビの電源は入れていなくてもいいのか?
- 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
- テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。**(➜32)**

別売品のご紹介

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。

- ※印の付いているものは、サービスルート扱いなどでご用意しております。
- 品番、メーカー希望小売価格は、2002年1月現在のものです。
また、消費税や工事代などは含まれておりません。

品　名	品番・メーカー希望小売価格
※ビデオヘッドクリーナー	VFK0923FM (乾式、使用回数180回) 3,000円
	VFK0923FS (乾式、使用回数30回) 1,800円
カセットアダプター	VW-TCA7 3,000円
映像・音声コード (ステレオ↔ステレオ)	RP-CVP3G05(0.5 m) 1,150円
	RP-CVP3G10(1.0 m) 1,300円
	RP-CVP3G15(1.5 m) 1,400円
	RP-CVP3G20(2.0 m) 1,500円
	RP-CVP3G30(3.0 m) 1,700円
映像・音声コード (ステレオ↔モノラル)	RP-CVP2G10(1.0 m) 1,200円
	RP-CVP2G20(2.0 m) 1,400円
	RP-CVP2G30(3.0 m) 1,600円
※75Ω同軸ケーブル	VUA7051(1.4 m) 400円
※V・U分波器	VUA7052F 800円
※V・U混合器	VUA7053 600円
※75Ωアンテナプラグ	VSQ1035 (VHF/UHF入力端子専用) 300円
※アンテナプラグ	VUA7050 300円

仕様

電　源	AC 100 V ± 10 %, 50/60 Hz ± 0.5 %
消費電力	動作時：約11 W 待機時：約1.3 W＊ (時刻表示点灯時：約1.5 W 時刻表示消灯時：約0.7 W)

＊：省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

録画方式	VHS規格
テープ速度	33.35 mm/秒(標準) 11.12 mm/秒(3倍)
使用カセット	VHSビデオカセット
録画時間	最大9時間(T-180使用：3倍の場合)
早送り・ 巻き戻し時間	約54秒(T-120使用の場合) 高速リターン時：約36秒 (T-120使用の場合)
映像方式	
● テレビジョン方式	NTSC方式、525本、60フィールド
● 入力	1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
● 出力	1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
● 受信チャンネル	VHF：　1～12チャンネル UHF：　13～62チャンネル CATV：C13～C63チャンネル
● VHF/UHF アンテナ入力	75 Ω
● RFコンバーター 出力	VHF1または2チャンネル
音声方式	
● 入力	309 mV、47 kΩ(ピンジャック)
● 出力	309 mV、1 kΩ(ピンジャック)、 負荷インピーダンス：10 kΩ
● トラック数	3トラック (ハイファイ：2トラック、 ノーマル：1トラック)
ハイファイ音声特性	ダイナミックレンジ：　90 dB以上 ワウフラッター：　0.005 %以下 周波数特性：　20 Hz～20 kHz
許容動作温度	5 ～ 40 ℃
許容動作湿度	35 ～ 80 %
時計部	クォーツ制御、24時間、 デジタル表示
本体外形寸法	約幅 430×高さ89×奥行277 mm
本体質量	約3.5 kg

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

「故障かな?」(➜45〜47)に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」(➜47)が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  ただし、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
  注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号)　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）

FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

365日／受付9時〜20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

索引

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This Video Cassette Recorder set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 時刻表示などに異常がある
- テープをいためた
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	品　番	NV-HX11
販売店名	☎(　　)　－	お客様ご相談窓口 ☎(　　)　－	

松下電器産業株式会社

AVCネットワーク事業グループ
〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号

システム事業グループ
〒571－8503　大阪府門真市松葉町2番15号

VQT9378
F1001Yt0